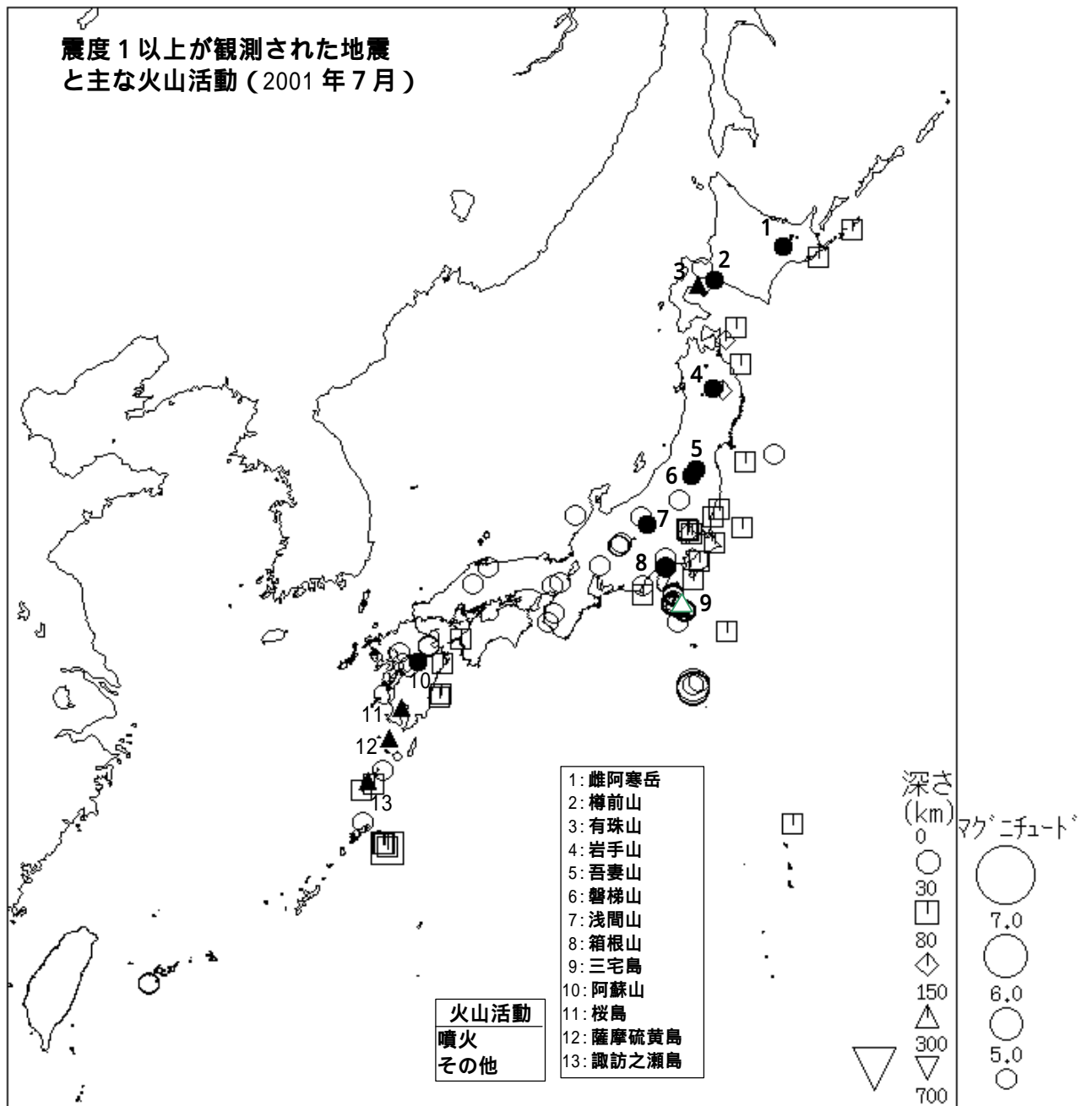


# 平成 13 年 7 月 地震・火山月報（防災編）

## Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

July, 2001



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## 利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体\*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学等関係機関\*\*から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注\* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上9府県、1政令指定都市は平成9年11月10日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上6県は平成10年6月15日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上12府県は平成10年10月15日から発表）、東京都、長野県（以上2都県は平成11年7月21日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上3県、1政令指定都市は平成12年1月12日から発表）、滋賀県（平成12年3月28日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上3県は平成12年7月18日から発表）、佐賀県（平成13年3月22日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上1県、1政令指定都市は平成13年5月10日から発表）、高知県（平成13年7月19日から発表）の39都府県、3政令指定都市。

注\*\* 北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び海洋科学技術センター。

## 目次

日本の地震活動	1
東海・南関東地域の地震活動*	10
日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震	14
世界の主な地震	16
日本の主な火山活動	17
付表	
1. 震度 1 以上が観測された地震の表	22
1-1 三宅島近海及び新島・神津島近海を震源とする震度 1 以上が観測された地震の表	30
2. 過去 1 年間の最大震度別の月別地震回数	31

## 訂正

平成13年6月 地震・火山月報（防災編）

p.5 図5-1 三宅島近海～新島神津島近海の月別最大震度別及びM別地震回数表中

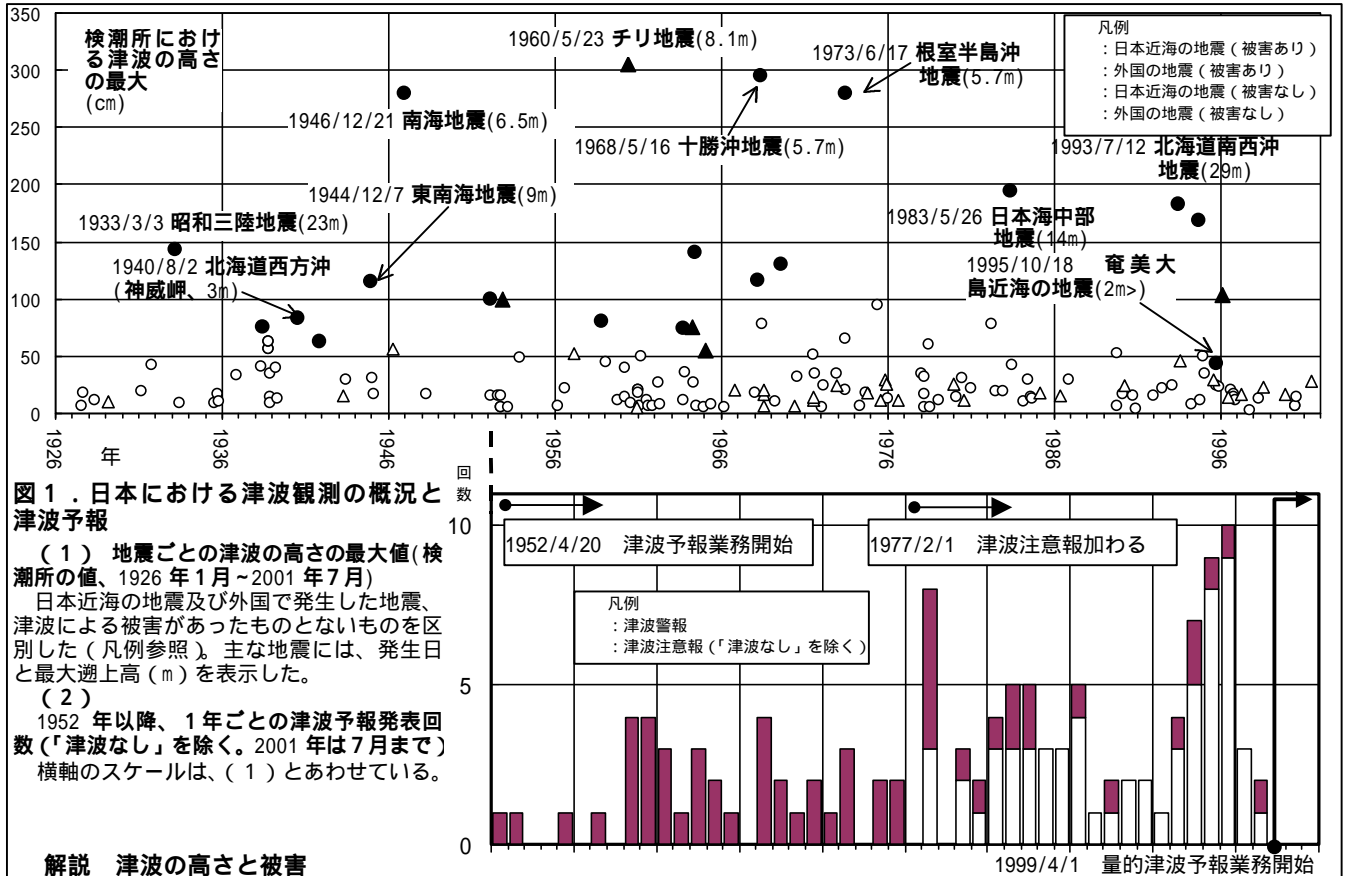
2001年6月の回数	震度1	32回	合計	43回	を	震度1	31回	合計	42回	に訂正。
期間合計の回数	震度1	10,333回	総計	14,391回	を	震度1	10,332回	総計	14,390回	に訂正。

\*大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしており、現在、神奈川・静岡・山梨・長野・岐阜及び愛知の各県にわたる 167 市町村が、地震防災対策強化地域として指定されている。この地域では東海沖を震源とするマグニチュード 8 クラスの想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

中央防災会議は、南関東地域において講ずべき震災対策について平成 4 年（1992 年）8 月「南関東地域直下の地震対策に関する大綱」（以下、「大綱」という）を決定（平成 10 年 6 月改訂）した。大綱の趣旨に沿い、気象庁は、関係機関と協力して必要なデータの気象庁への集中を進め、常時監視の充実を図っている。

## 本書利用上の注意

- ・震央分布図の凡例（マグニチュードの UND の記述）について  
UND はマグニチュードが決まらなかった地震を含むことを意味する。
- ・震央地名について  
本紙では震央地名としては、原則として情報発表に使用したものをうい、それ以外の震央地名を使用した場合には、「震央地名[情報発表地名]」としている。
- ・地震の震源要素等について  
地震の震源要素、発震機構解、震度等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については「地震・火山月報（カタログ編）」を参照のこと。



**解説 津波の高さと被害**

図 1 は、1926 年以降の日本における津波観測（検潮所の値）と津波予報の状況を概観したものである。図 1 (1)には、166 回の地震（日本近海 131 回、外国 35 回）による津波の高さがプロットされている。津波が観測された回数は、平均すると 1 年間に 2.2 回である。なお、「津波の高さ」とは、平常時の潮位から、津波によって高くなった値である。

また、表 1 は、実際に津波が押し寄せた高さ（打ち上げ高、あるいは遡上高）と予想される被害をまとめたものである（首藤、1998 による）。表 1 によれば、遡上高 1 m から被害が予想され、遡上高 2 m では、被害が顕著になる。遡上高は、津波の高さの 2 倍程度、またはそれ以上の値になることを勘案して、実際に図 1 (1)を見ると、検潮所における津波の高さが 50cm 程度以上で被害が発生しはじめ、およそ 1 m までは、被害がある津波とない津波が混在する。1 m よりも高くなると、津波による被害が、例外なく発生しており、表 1 と調和的であることが分かる。

津波による被害が発生し、検潮所で観測された津波の高さが小さかった例としては、1995 年 10 月 18 日の奄美大島近海の地震（M6.6）がある。震央に近い喜界島で遡上高 2 ～ 3 m の津波があり、船舶に被害があった。このとき検潮所で観測された津波の高さは、震央から約 180km 離れた中之島の 43cm が最大であった。

検潮所の数は必ずしも多くないので、この例で見ると地震による津波の最大の高さを表しているとはいえない。しかし、検潮所では津波の高さを正確に測ることができ、テレメータにより監視できる利点がある。この利点を

生かして外国の地震による津波では、外国の検潮記録の監視により、津波予報の精度向上が図られている。

津波予報に関しては、1999 年 4 月に量的津波予報を開始して以来、1 回も発表されていない。この間、津波が観測された地震は 5 回あるが、その津波はいずれも小規模なものであった。量的津波予報以降、津波予報が発表されていない最大の理由は、被害が発生しないと考えられる高さ 20cm 未満の津波が予想される場合、津波予報を行わないことにした点にある。このような小規模の津波が予想された場合は、地震情報の中で海面変動情報として発表している。もちろん、そのような予報精度の高さは、量的予報技術によって支えられている。

一方、1998 年 11 月 29 日以降、2 年以上津波予報が発表されていないため、一般の方の津波への関心が薄れていることが危惧される。津波被害の要因は、津波の高さだけとは限らない。1983 年の日本海中部地震（M7.7）では、青森県十三湖河口で高さ 0.7m の津波により 3 人が亡くなり、1940 年の北海道西方沖（M7.5、神威岬津波：最大遡上高 2 ～ 3 m）では、やはり天塩川河口で 10 名の方が亡くなっている。

これらの要因は、自然現象としての津波の周期、潮の干満の状況、地震発生から津波到来までの時間等に加えて、季節・時間的な要因、具体的には、沿岸にいる人たちがどの程度無防備な状況にあるかにもよる。夏期は、水に親しむ機会が多い。特に海辺では、地震及び津波に関する情報に注意を払っていただきたい。

**表 1 . 津波の高さと被害の程度** 首藤(1998)を抜粋

打ち上げ高(m)	1	2	4	8	16	32
津波形態	緩斜面 急斜面	岸で盛上がる	沖でも水の壁 第二波破碎	先端に破碎を伴うものが増える	第一波でも巻き波破碎を起こす	
木造家屋	部分的破壊		全面破壊			
石造家屋			持ちこたえる		(資料なし) 全面破壊	
鉄・コン・ビル			持ちこたえる		(資料なし) 全面破壊	
漁船			被害発生		被害率 50% 被害率 100%	
防潮林被害	被害軽微		部分的被害		全面的被害	
防潮林効果	津波軽減		漂流物阻止		無効果	
養殖筏	被害発生					
沿岸集落			被害発生		被害率 50% 被害率 100%	

## 日本の地震活動

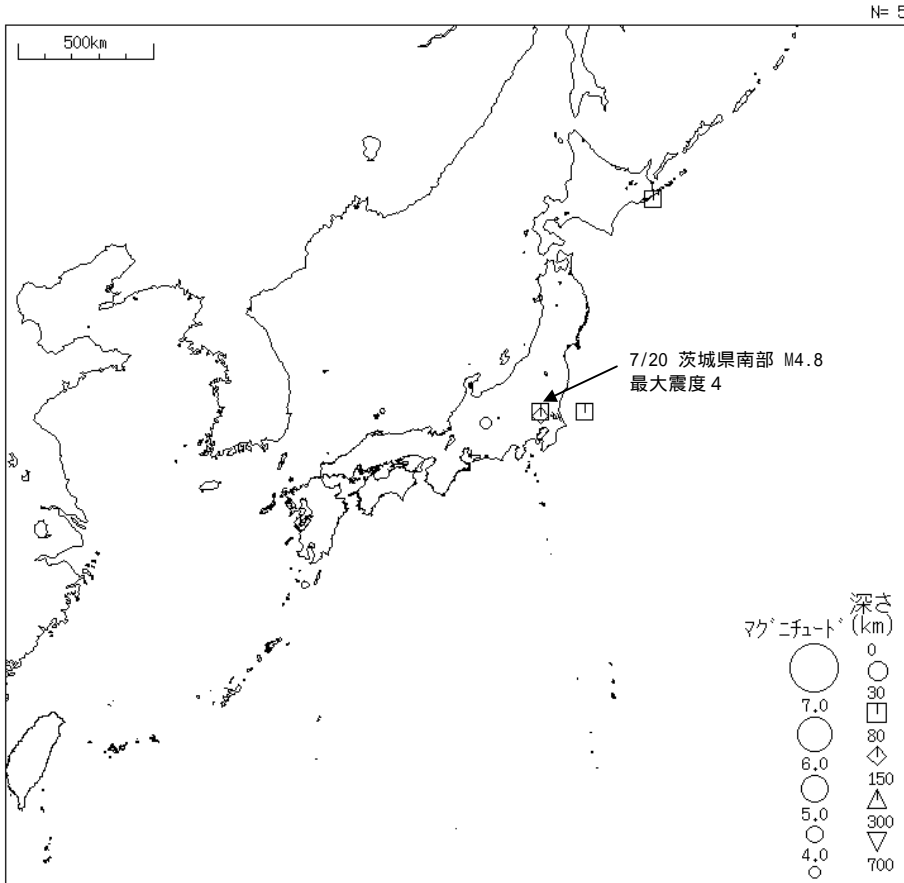


図 1 震度 3 以上が観測された地震

### 概況（日本付近の活動）

7月に日本及びその周辺で、震度3以上が観測された地震は5回（6月12回）であった。このうち震度4以上が観測された地震は、7月20日の茨城県南部の地震（M4.8、最大震度4）の1回であった。

図2の範囲におけるM6.0以上の地震は、7月3日のマリアナ諸島の深発地震（深さ356km、M6.7、最大震度1）の1回であった。また、八丈島近海（青ヶ島南方沖）では、M5.0以上の地震が4回観測された（p.5参照）。

なお、7月に震度1以上を観測した回数は88回であり、1ヶ月間の回数が100回を下回ったのは、2000年5月（91回）以来である。

### 震度3以上が観測された地震回数（最大震度別）

震度	5弱	4	3	合計
回数	0	1	4	5

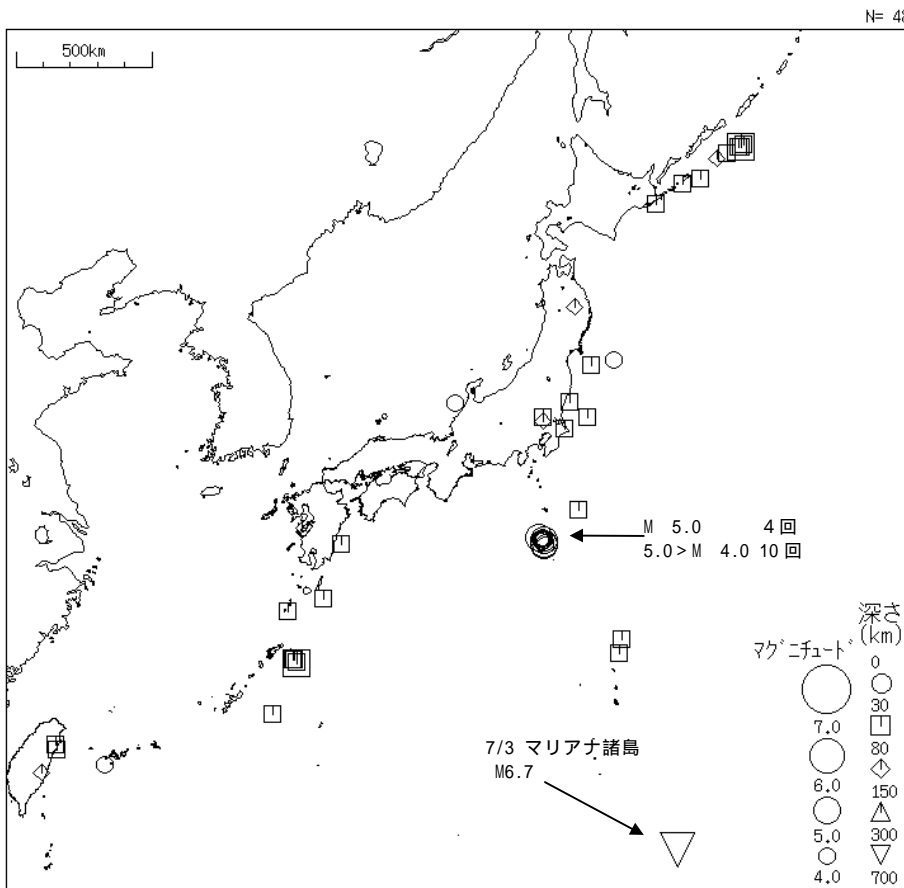


図 2 M4.0 以上の地震

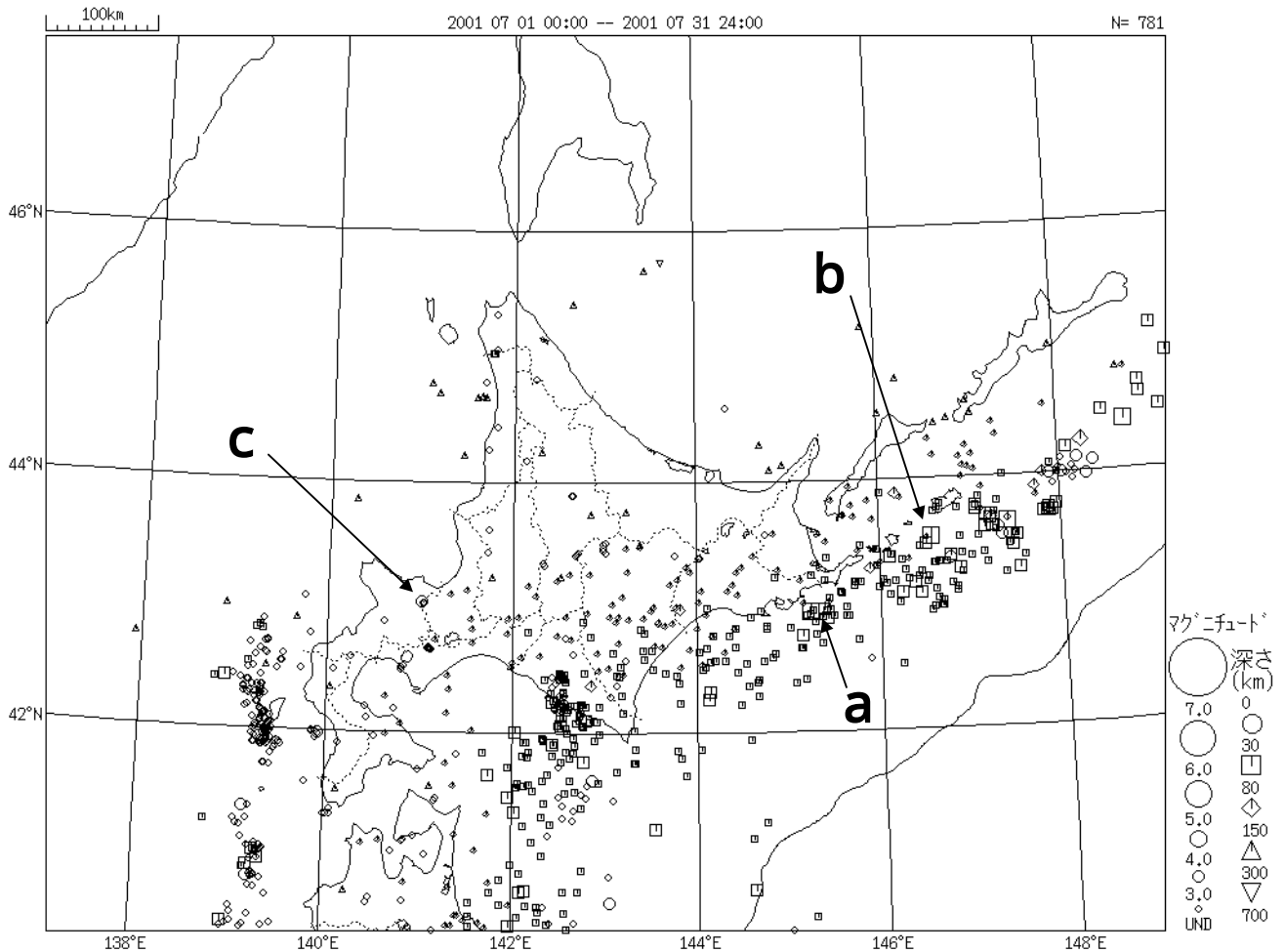


図 3 北海道地方の震央分布図

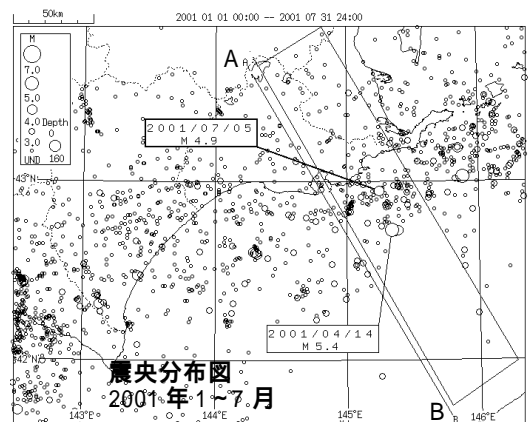
北海道地方

7月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は3回(6月12回)であった。

7月5日22時12分、釧路沖の深さ61kmでM4.9の地震があり(図3a)北海道の厚岸町で震度3を観測したほか、北海道東部で震度1~2、青森県の一部で震度1を観測した。この地震は、太平洋プレートの沈み込みに伴う地震である(図3-2)。

7月13日21時31分、国後島付近の深さ50kmでM4.8の地震があり(図3b)北海道東部の所々で震度1を観測した。この地震は、1994年の北海道東方沖地震(M8.2)の余震域西端で発生した。

7月23日16時38分、後志支庁北部でM3.0の地震があり(図3c)小樽市で震度1を観測した(図3-1)。



震央分布図  
2001年1~7月

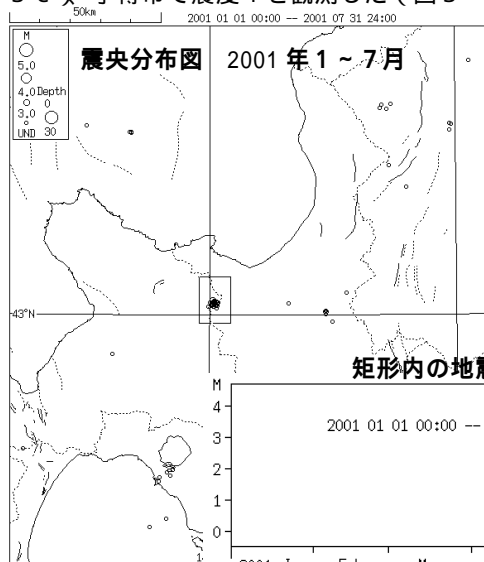


図 3 - 1 後志支庁北部の地震活動

この地域では、4月から小規模な地震の発生が見られていた。

矩形内の地震活動経過図(規模別)

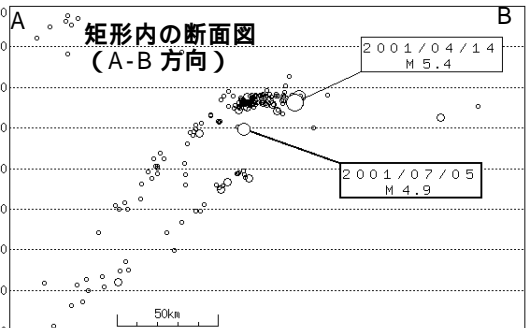
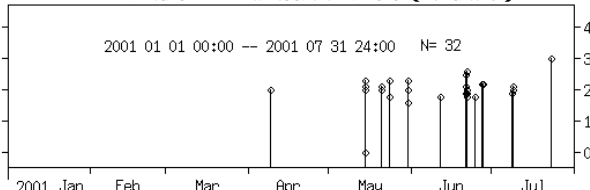


図 3 - 2 釧路沖の地震活動

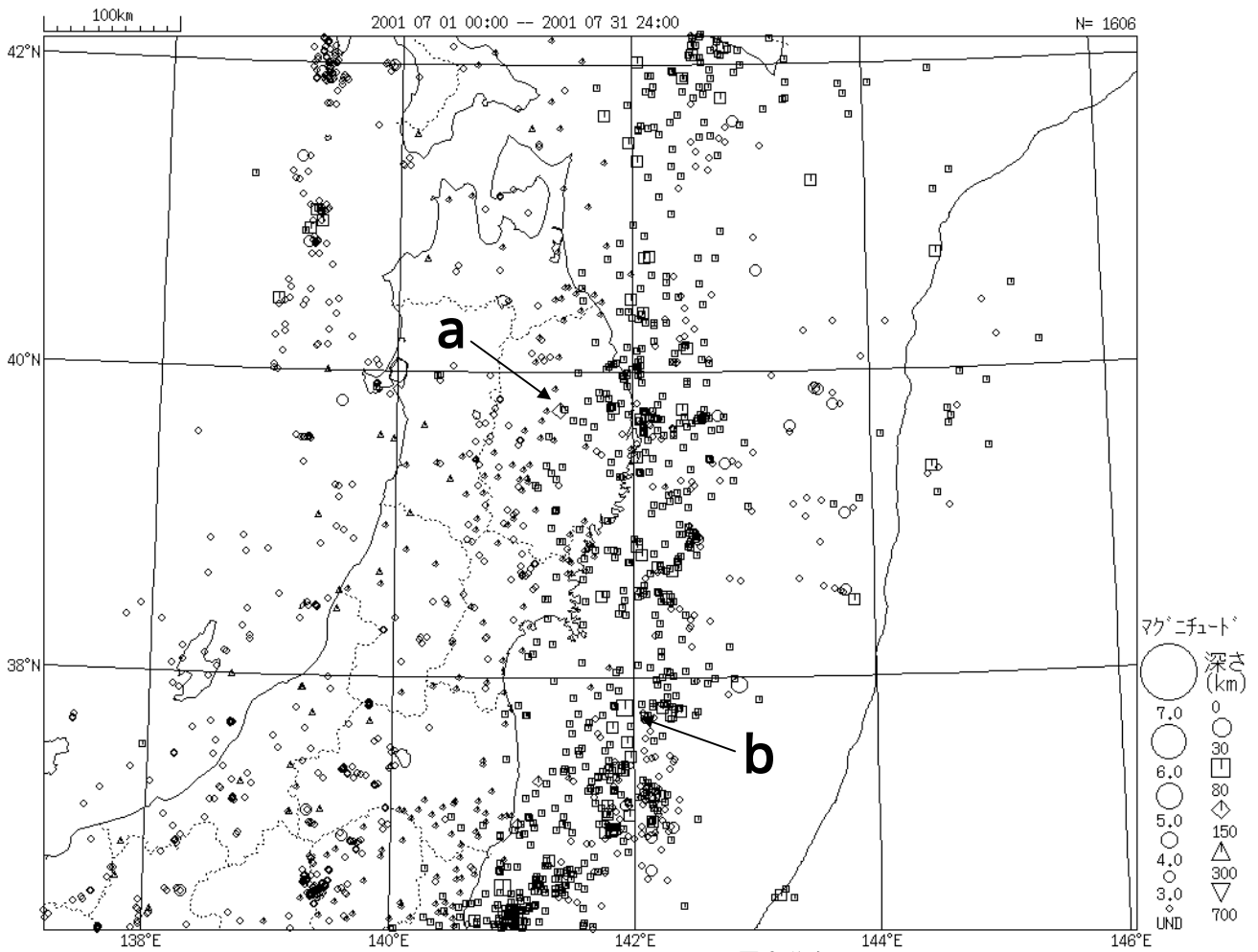


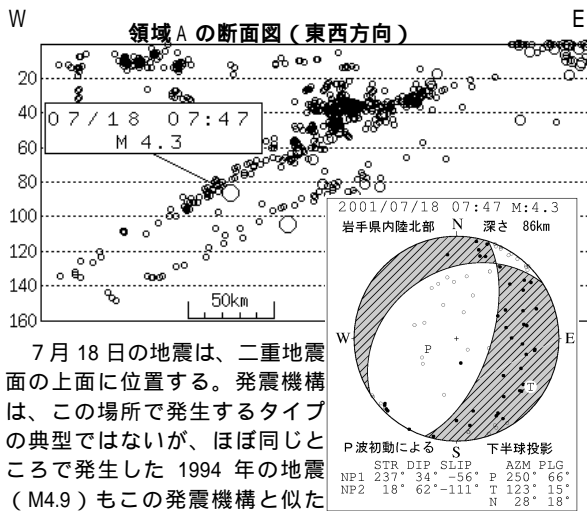
図 4 東北地方の震央分布図

東北地方

7月に東北地方で震度1以上を観測した地震は、11回（6月10回）であった。

7月18日07時47分、岩手県内陸北部の深さ86kmでM4.3の地震があり（図4 a）、青森県と岩手県で震度1～2、宮城県で震度1を観測した。この地震の発震機構は、西北西-東南東方向に張力軸のある正断層型である（図4-1）。

7月24日09時26分、福島県沖の深さ55kmでM4.8の地震があり（図4 b）、宮城県と福島県で震度1～2、岩手県の一部で震度1を観測した（図4-1）。



7月18日の地震は、二重地震面の上面に位置する。発震機構は、この場所で発生するタイプの典型ではないが、ほぼ同じところで発生した1994年の地震（M4.9）もこの発震機構と似た正断層型であった。

震央分布図 2001/1～2001/7

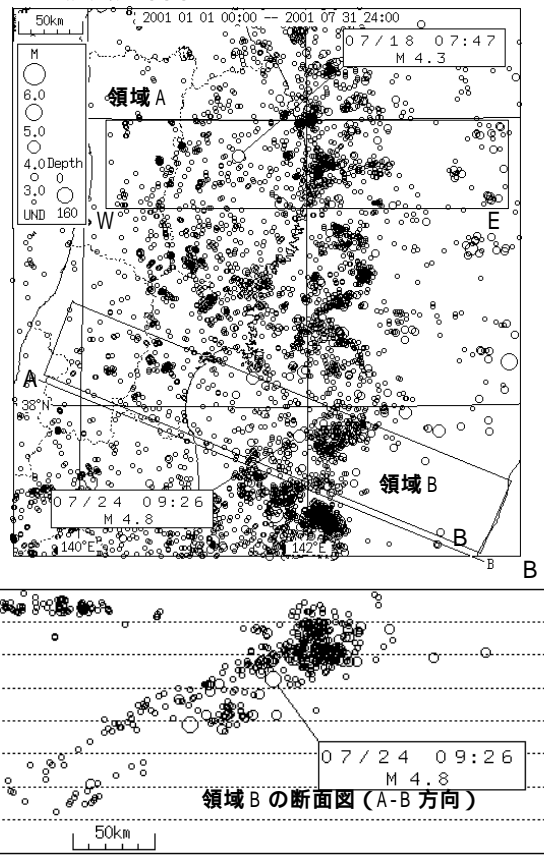


図 4 - 1 岩手県内陸北部及び福島県沖の地震

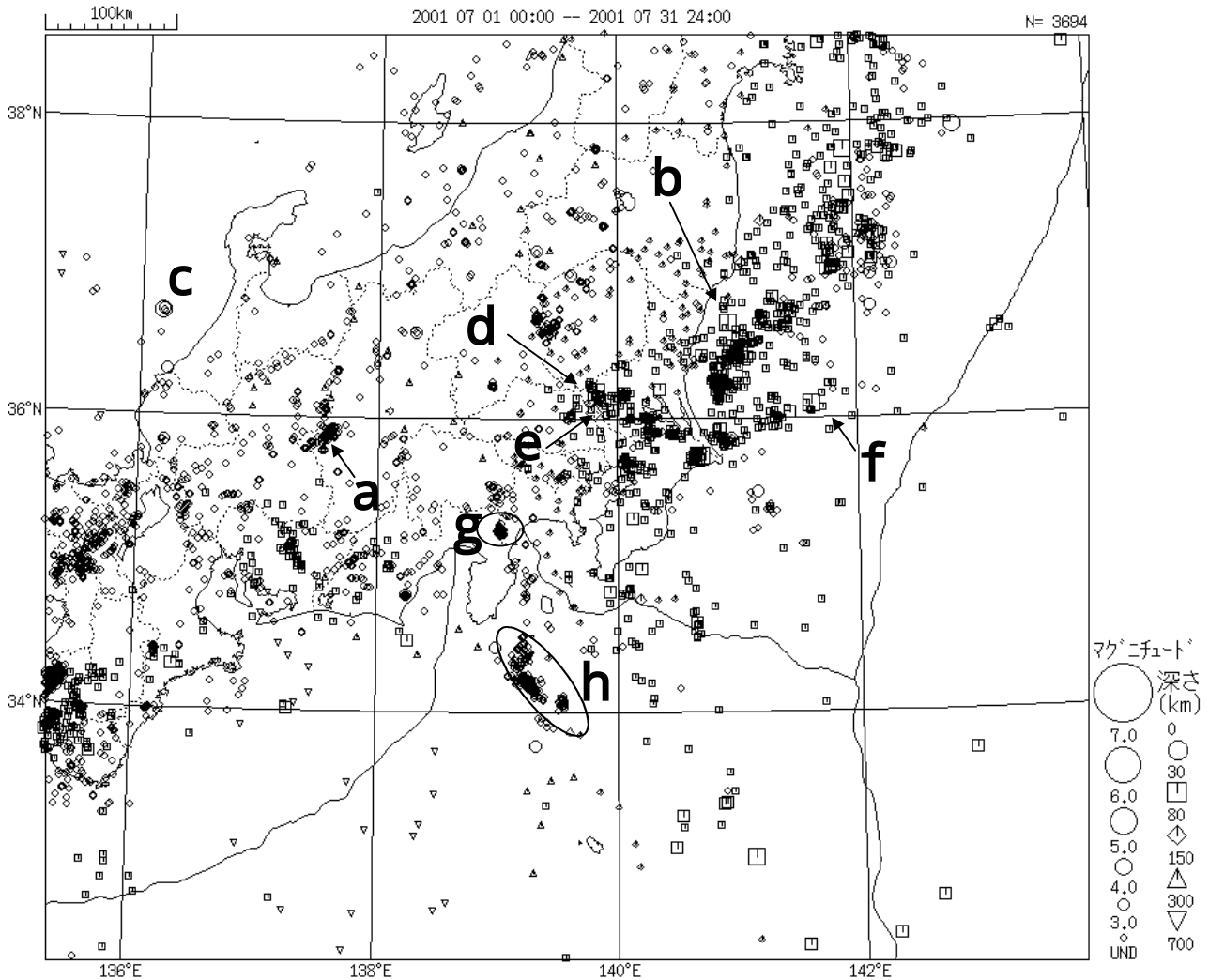


図5 関東・中部地方の震央分布図

関東・中部地方

7月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は、49回（6月70回）であった。

7月1日16時31分、長野県南部でM3.8の地震があり（図5 a）、長野県の三岳村で震度3、その周辺で震度1～2を観測した。

7月3日22時10分、マリアナ諸島の深さ356kmでM6.7の地震があり（図5の範囲外、図2参照）、父島、大島、横浜市の一部で震度1を観測した。この地震は太平洋プレート内部の地震である（図5 - 1）。

伊豆諸島青ヶ島の南南西約30～40kmの海域で、6月29日から地震活動がみられ始め（図5の範囲外、図5 - 2）、7月4日18時頃から5日にかけて、断続的にM5.0を超える規模の地震が4回発生した。東京都からの情報によれば、これらの地震により、青ヶ島の村道で落石を伴う程度の揺れがあった。気象庁は、7月5日に地震機動観測班を青ヶ島に派遣して、震度計を設置（7月6日20時運用開始）した。その後、7月9日と7月20日に青ヶ島で震度1を観測する地震があったが、地震活動は7月中旬には低調になった（図5 - 2）。

7月6日03時57分、茨城県沖の深さ53kmでM4.5の地震があり（図5 b）、福島県、茨城県及び栃木県で震度1～2を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートとの境界付近の地震であり、その発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸のある逆断層型である（図5 - 3）。

7月9日12時40分、石川県西方沖でM4.1の地震があり（図5 c）、石川県で震度1を観測した（図5 - 4）。

7月20日06時02分、茨城県南部の深さ56kmでM4.8の地震があり（図5 d）、栃木県佐野市、栃木市等、群馬県の宮城村等、埼玉県騎西町、大里村等で震度4を観測したほか、関東地方で震度1～3、その周辺で震度1～2を観測した。この地震は、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震であり、その発震機構は北西-南東方向（フィリピン海プレートの進行方向）に圧力軸がある逆断層型である（p.11参照）。

7月26日03時33分、埼玉県南部（埼玉・茨城・千葉県境付近）の深さ85kmでM4.2の地震があり（図5 e）、埼玉県の大利根町で震度3を観測したほか、関東地方で震度1～2、その周辺で震度1を観測した。この地震は、太平洋プレートの沈み込みに伴う地震であり、その発震機構は、東西方向（太平洋プレートの進行方向）に圧力軸のある逆断層型である（p.11参照）。

7月31日13時59分、茨城県沖の深さ49kmでM4.9の地震があり（図5 f）、茨城県の神栖町で震度3を観測したほか、関東地方と東北地方南部の一部で震度1～2を観測した（図5 - 3）。

6月中旬から、地震活動が見られている神奈川県西部（箱根付近、図5 g）では、7月21日に最大のM2.9の地震（最大震度2）があった。地震活動は、低調ながら継続している（p.13参照）。

三宅島近海～新島・神津島近海（図5 h）で、震度1以上を観測した地震回数は18回（6月42回）であり、低調ながら継続している（図5 - 5）。



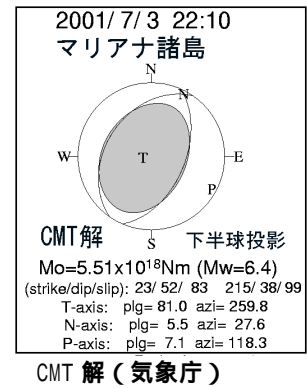
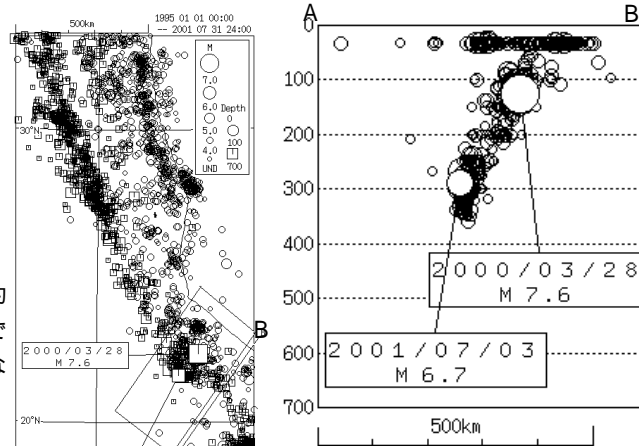
図 5 - 1  
マリアナ諸島の地震

震央分布図

1995/1 ~ 2001/7

データは USGS による

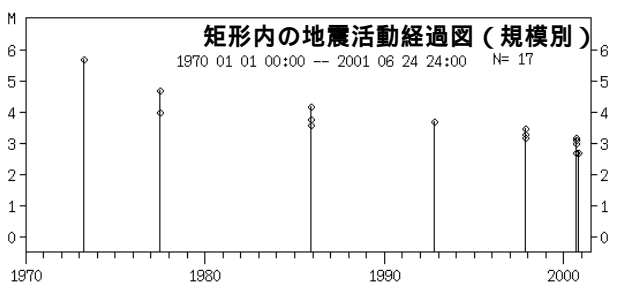
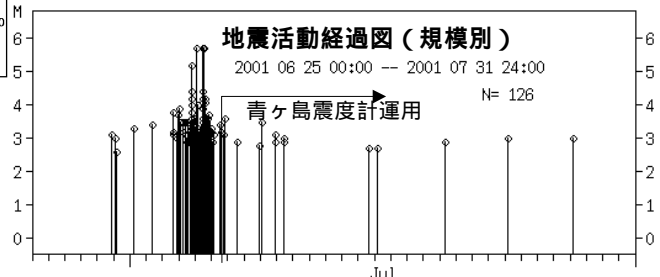
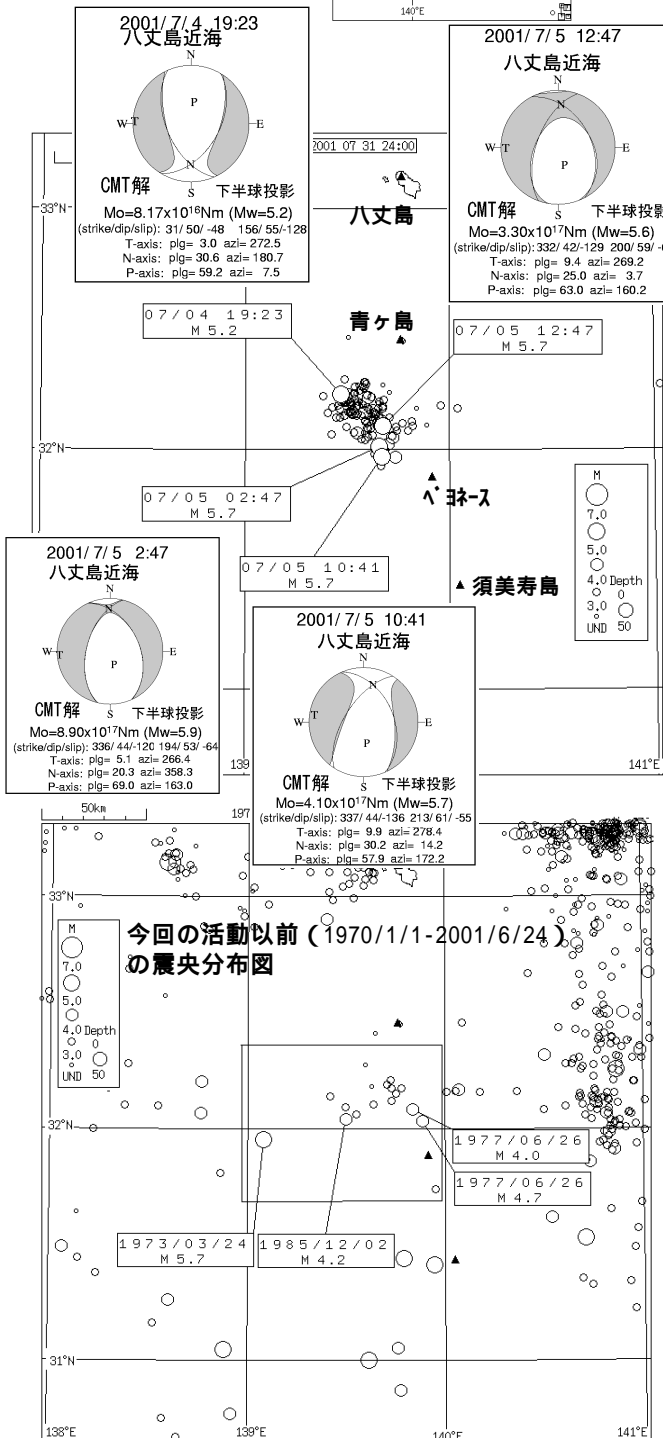
断面図に見られる深さ約 30km の帯は、便宜的なものであり、無視して差し支えない。



震央分布図矩形内の断面図 (A-B 方向)

震央分布図 (2001/6/25 - 7/31) と  
主な地震の CMT 解

得られた発震機構 (CMT 解) は、いずれも東西方向に張力軸のある正断層型である。



検知能力は、時代により向上しており、2001 年現在は、この海域でおよそ M3.0 以上の地震が検知できる。青ヶ島南方の海域は、今回の活動以前にも M4 ~ 5 程度の活動が見られている。

図 5 - 2 八丈島近海 (青ヶ島南方沖) の地震活動

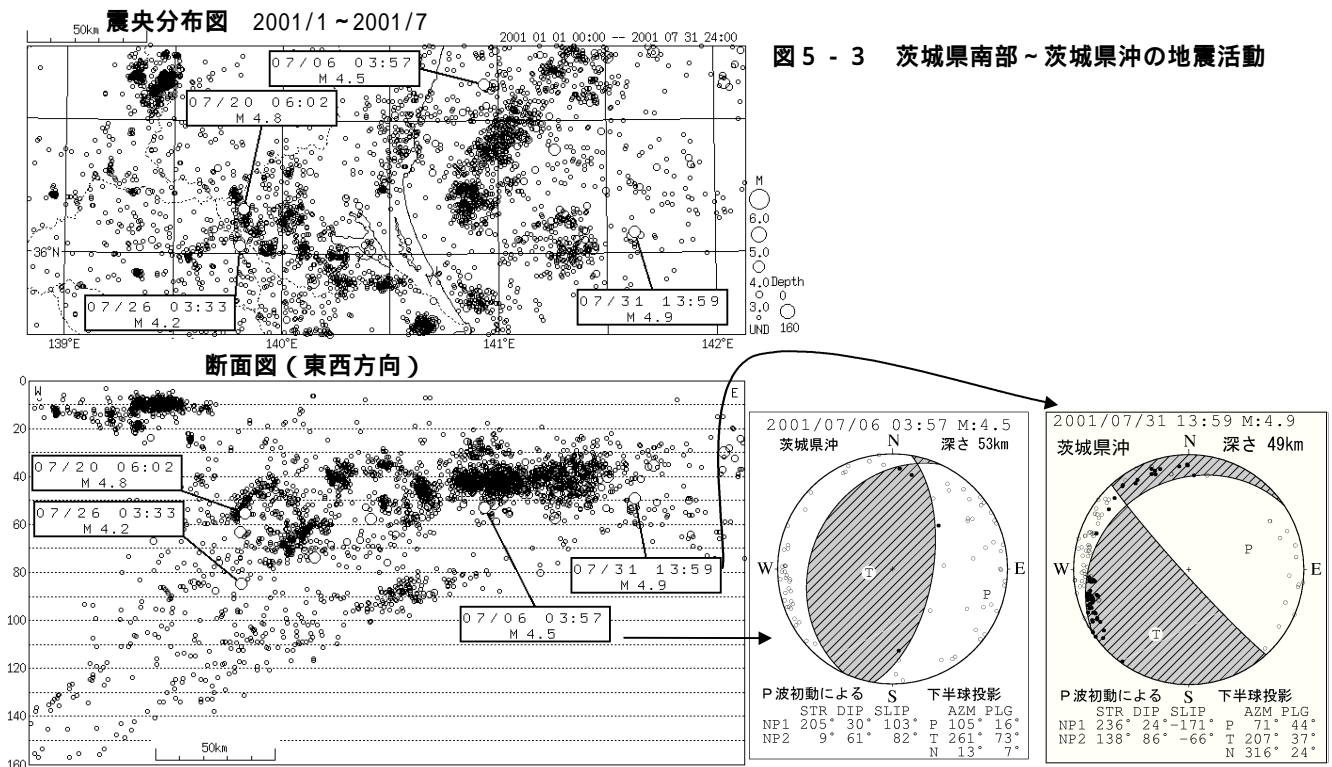


図 5 - 4 石川県西方沖の地震活動

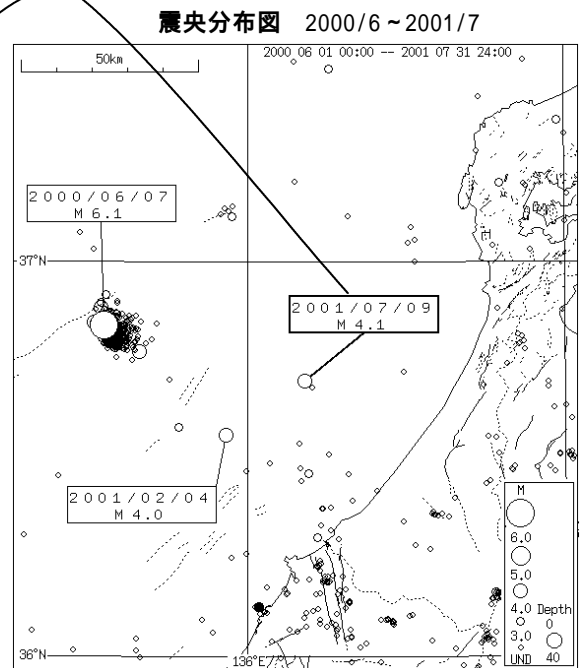
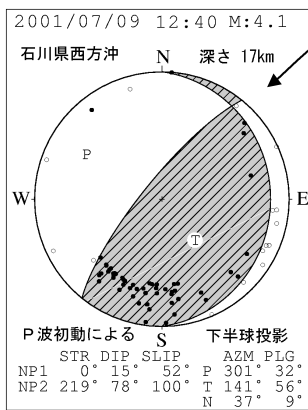
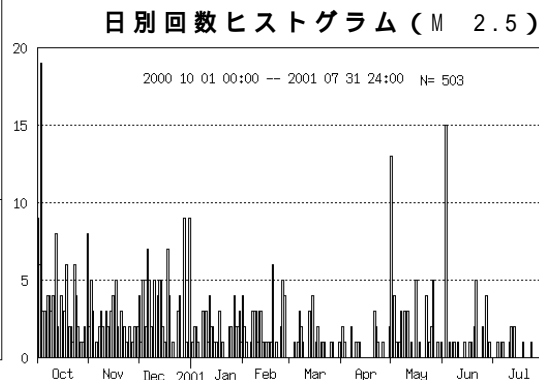
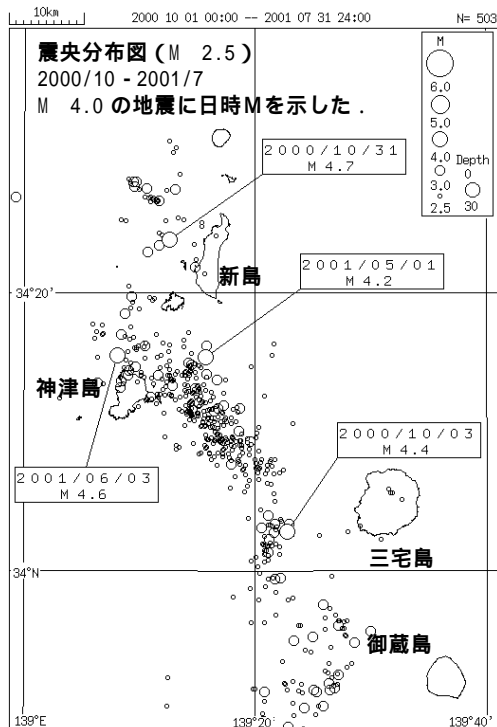


図 5 - 5 三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動  
同海域の活動がもっとも活発な時期（2000年6～9月）を過ぎた2000年10月から後を示した。



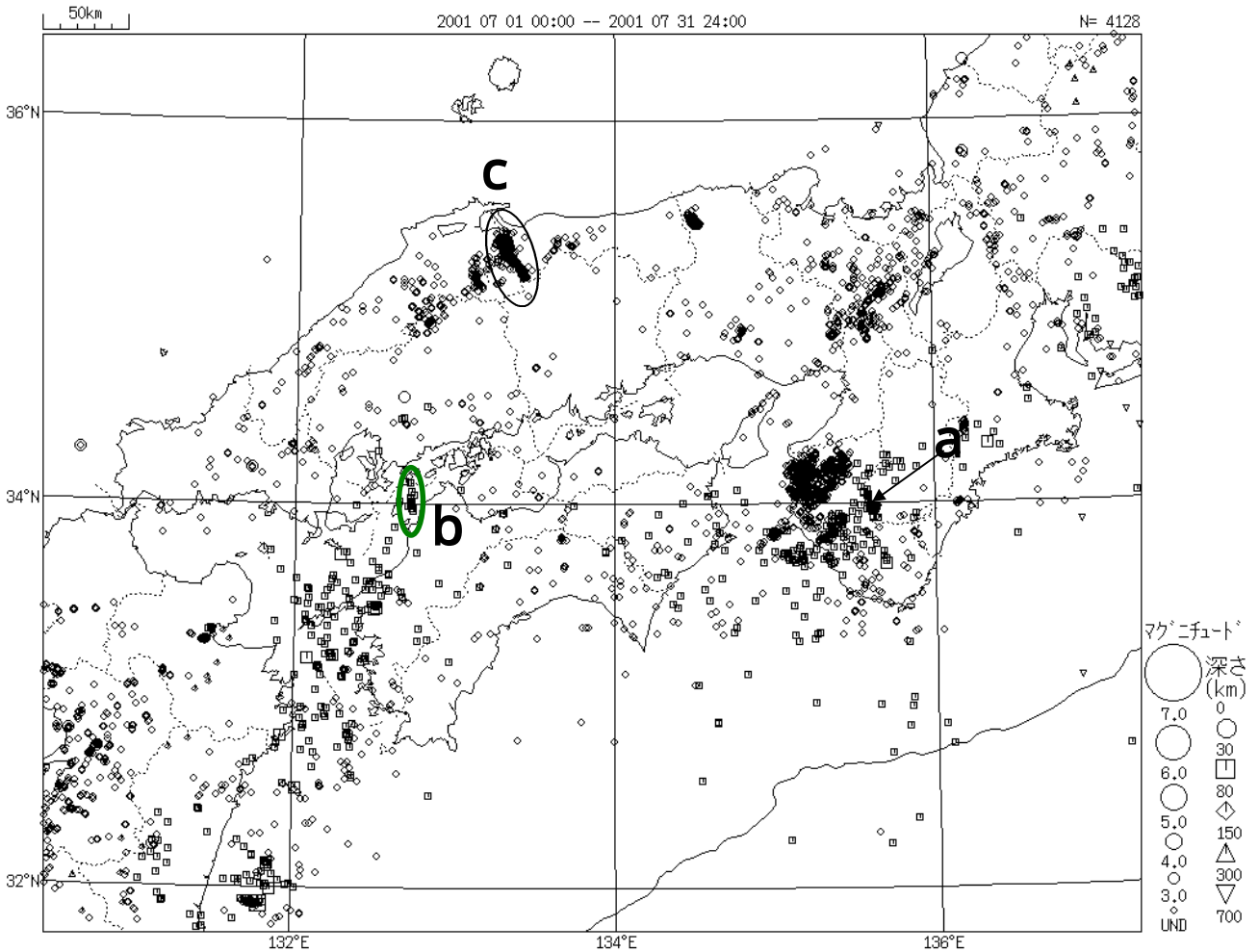


図 6 近畿・中国・四国地方の震央分布図

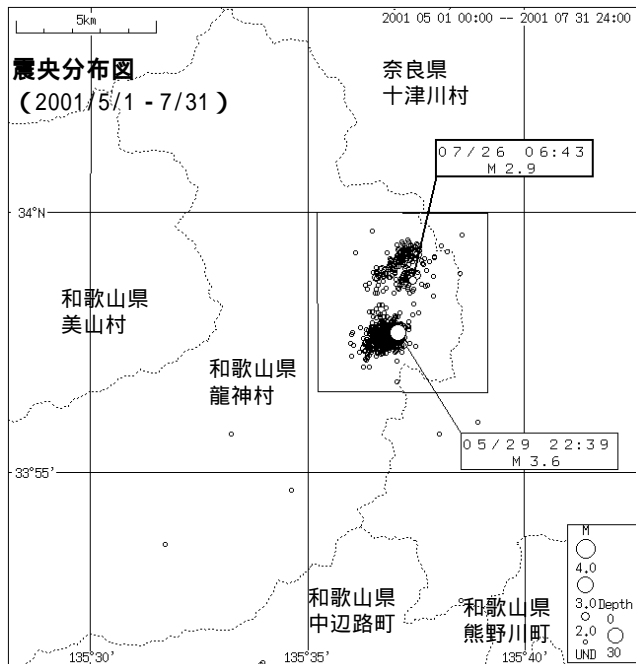
近畿・中国・四国地方

7月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は、10回（6月18回）であった。

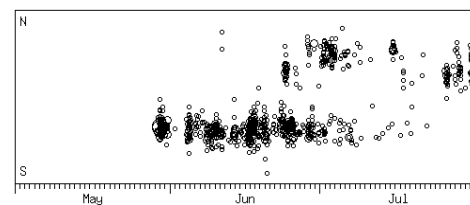
和歌山県北部（図6 a）では、5月29日から断続的に地震活動があったが、7月中の最大はM2.9で、震度1以上を観測する地震はなかった（6月2回）。活動は低調ながら継続している（図6 - 1）。

平成13年（2001年）芸予地震（M6.7）の余震活動（図6 b）は順調に減衰している。7月に震度1以上を観測した余震はなかった（6月1回）。

平成12年（2000年）鳥取県西部地震（M7.3）の余震活動（図6 c）は、引き続き減衰傾向を示し、6月に震度1以上を観測した地震は3回（6月3回）であった。



矩形内の時空間分布図（南北方向）



矩形内の地震活動経過図（規模別）

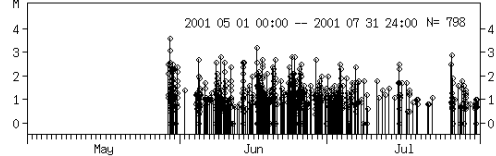


図 6 - 1 和歌山県北部の地震活動

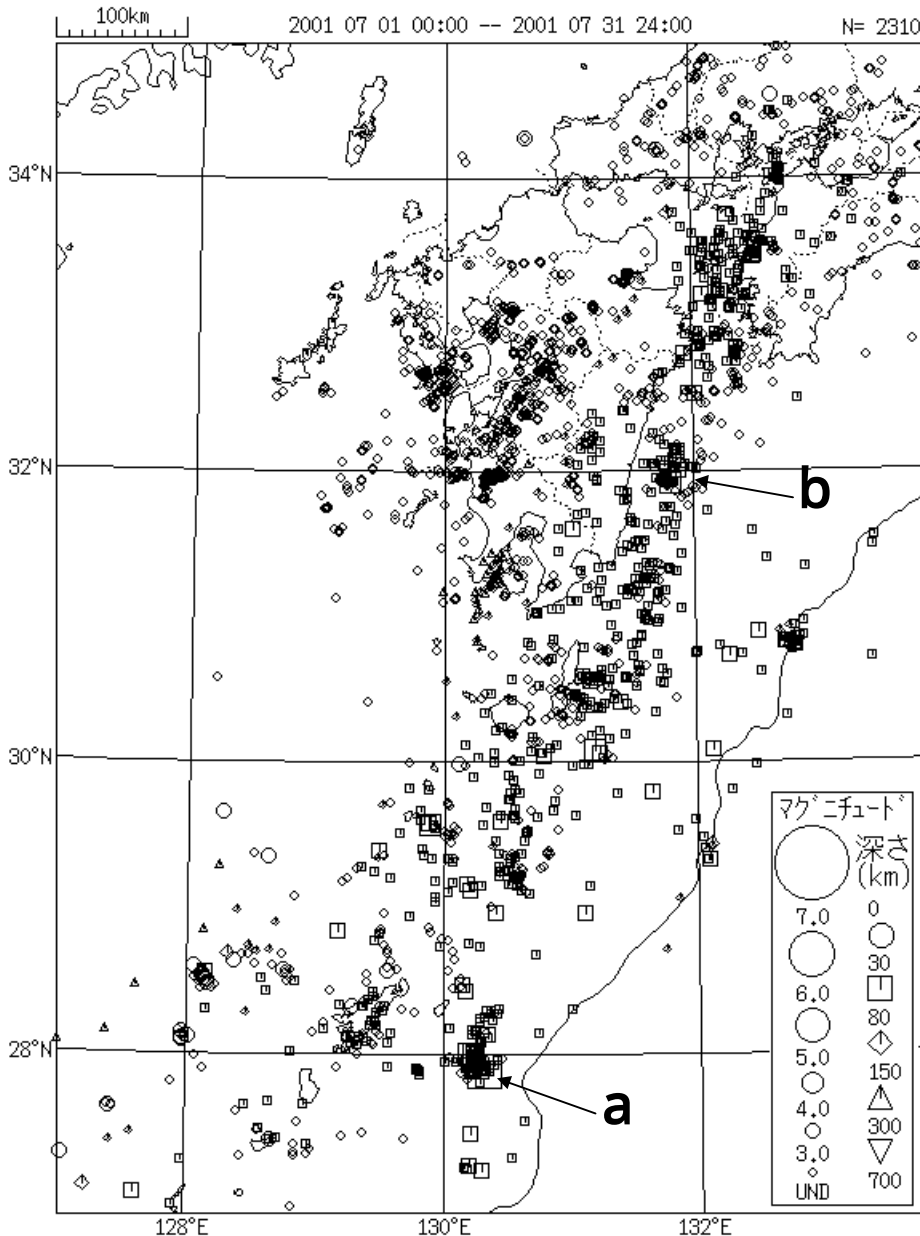
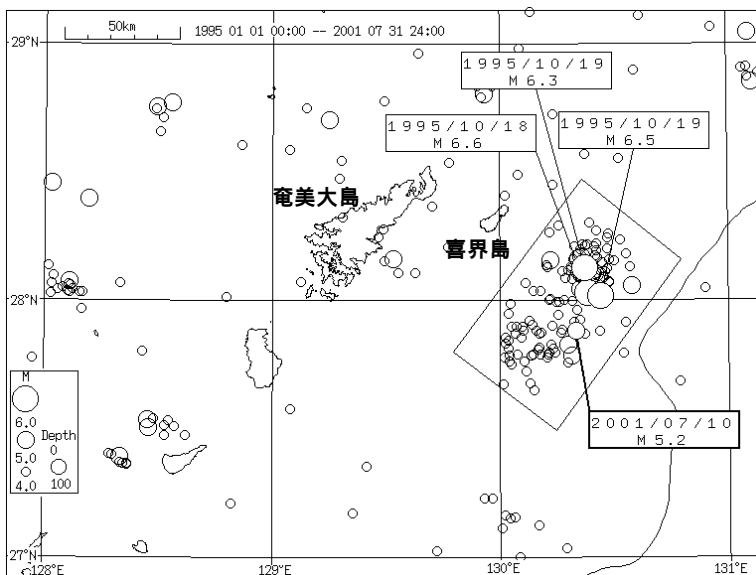


図 7 九州地方の震央分布図

震央分布図 (M 4.0) 1995/1 ~ 2001/7



九州地方

7月に九州地方で震度1以上を観測した地震は18回(6月8回)であった。

奄美大島近海(喜界島南東沖)の深さ40km前後では、7月1日から10日にかけて、2日14時56分にM4.7(最大震度2)、10日20時26分にM5.2(最大震度2)等、震度1以上を観測する地震が5回あった(図7a)。この海域では、1995年10月18日にM6.6の地震があり、喜界島で遡上高2m以上の津波が発生している。これらの地震はその余震域で発生しており、フィリピン海プレート内部の地震と考えられる(図7-1)。

日向灘(図7b)では、7月13日07時13分にM3.9(深さ35km、最大震度1)、7月25日05時10分にM4.1(深さ32km、最大震度2)の地震が発生した。ともに東西方向に張力軸のある正断層型であり、フィリピン海プレート内部の地震である(図7-2)。

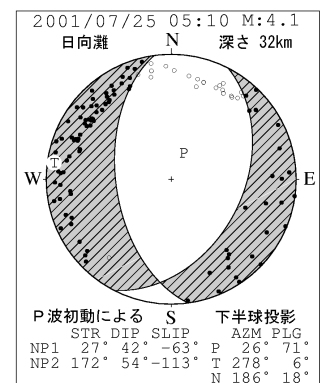


図 7 - 2 日向灘の地震の発震機構

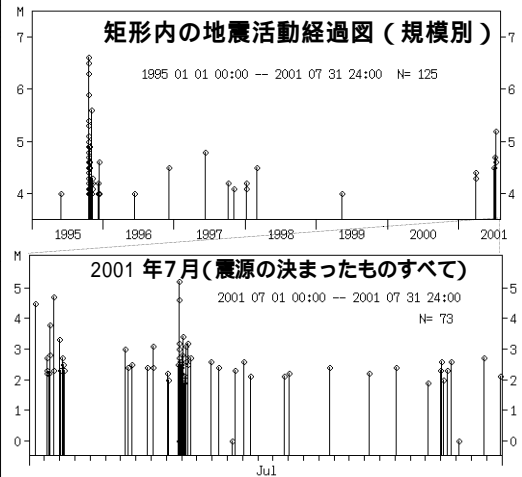


図 7 - 1 奄美大島近海の地震活動  
表示期間：1995/1 - 2001/7、M 4.0

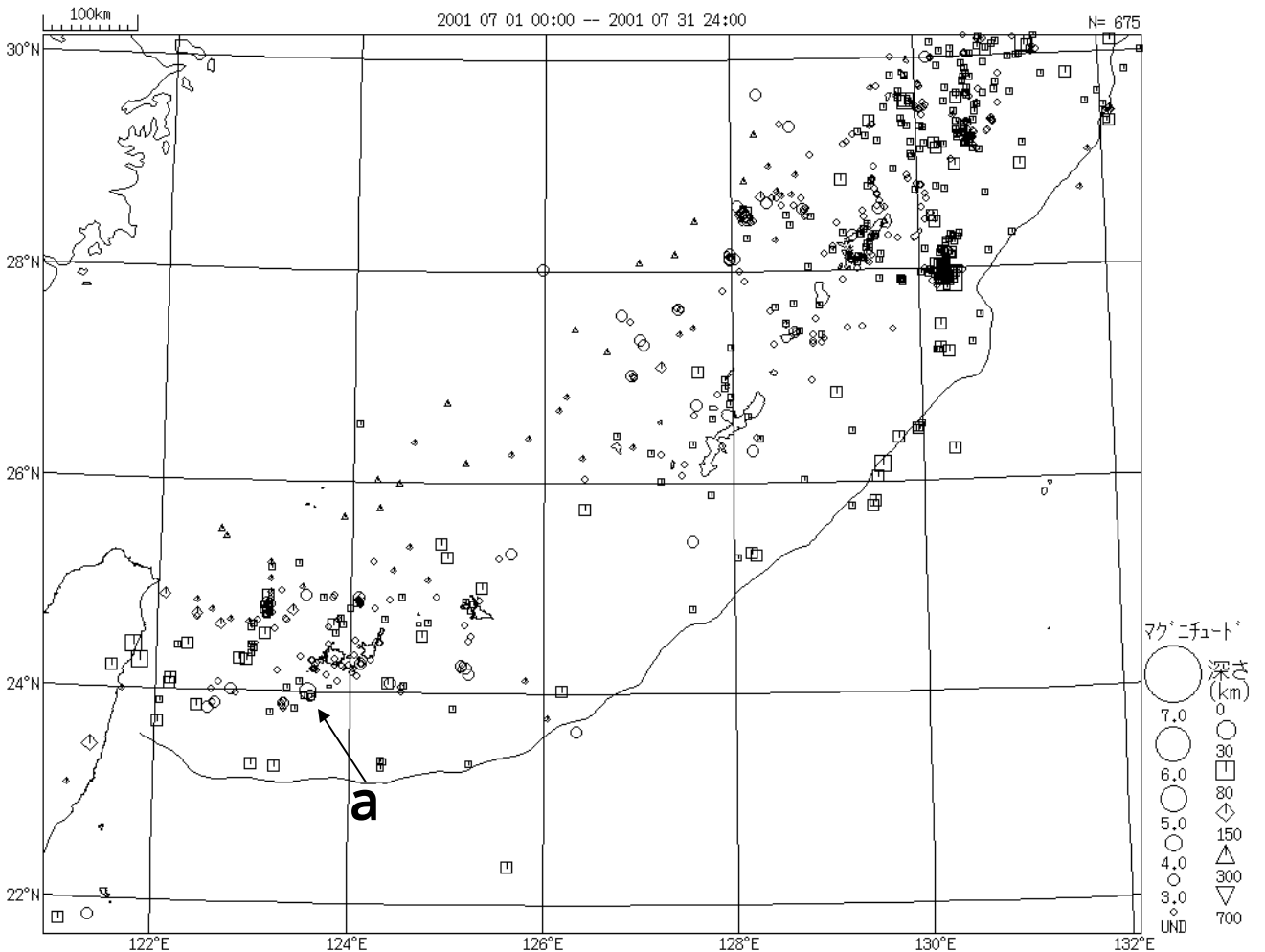


図 8 沖縄地方の震央分布図

沖縄地方

7月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は、2回（6月6回）であった。

西表島付近（図8 a）では、7月7日20時10分にM4.1（最大震度2）、7月26日03時43分にM3.7（最大震度1）の地震があった（図8-1）。

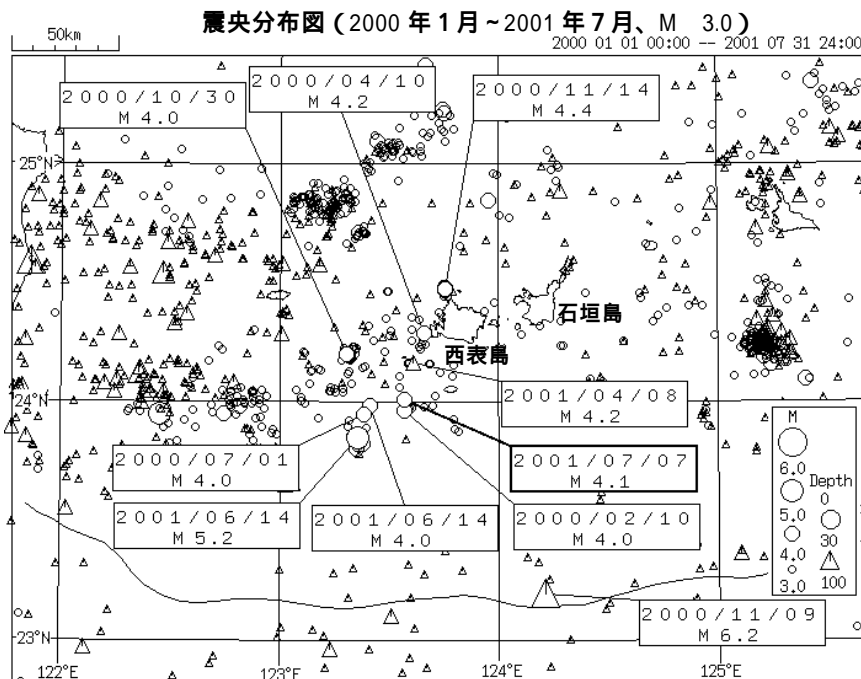


図 8 - 1 西表島付近（近海）の地震活動

## 東海・南関東地域の地震活動

### 概況

東海地域では、静岡県中部などで M3 クラスの地震が発生したが、特に目立った地震活動はなかった。駿河湾及びその西岸域の地震活動は、1998 年半ば以降、活動の低い状態が継続している（図 1）。

南関東地域では、特に目立った地震活動はなかった。

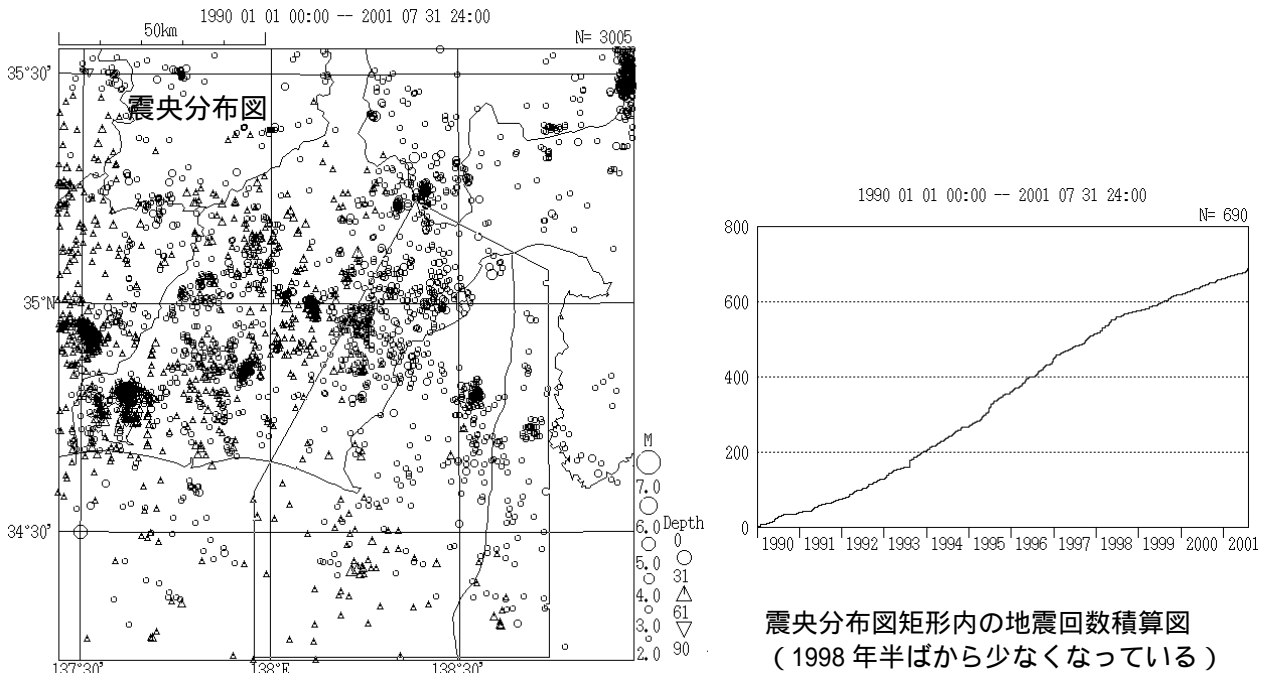


図 1 駿河湾及びその西岸域の地震活動（1990 年 1 月～2001 年 7 月、M2.0 以上）

### 1. 東海地域

25 日から静岡県中部（大井川下流付近）で、微小な地震活動があった。最大は 28 日 03 時 59 分の M3.1 の地震で、最大震度 1 を観測した。この地震の深さは 19km で、地殻内で発生したと考えられる。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった（図 3 - 、図 4）。

11 日 10 時 47 分、駿河湾南方沖で M3.1 の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。この地震の深さは 36km で、フィリピン海プレート内で発生したと考えられる。21 日 14 時 36 分、岐阜県美濃中西部で M3.6 の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 10km で、地殻内で発生したと考えられる。

伊豆半島東方沖では、M2.0 以上の地震の発生はなく（6 月もなし）静かな状態が続いている。

### 2. 南関東地域

20 日 06 時 02 分、茨城県南部で M4.8 の地震があり、最大震度 4 を観測した。この地震の深さは 56km、発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 3 - ）で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる（図 5）。

21 日 09 時 24 分、千葉県北東部で、M4.0 の地震があり、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 51km、発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 3 - ）

）で、沈み込むフィリピン海プレート内と太平洋プレートの境界付近で発生したと考えられる。この付近では 2000 年 6 月 3 日に M6.1（最大震度 5 弱）の地震が発生している（図 5）。

24 日 00 時 04 分、山梨県東部で M3.6 の地震があり、最大震度 1 を観測した。この地震の深さは 27km、発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ型（図 3 - ）であった。

26 日 03 時 33 分、埼玉県南部（埼玉・茨城・千葉県境付近）で M4.2 の地震があり、最大震度 3 を観測した。この地震の深さは 85km、発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 3 - ）であった（図 5）。

31 日 13 時 59 分、茨城県沖で M4.9 の地震があり、最大震度 3 を観測した。この地震の深さは 49km、発震機構は東西方向に圧力軸を持つ型（図 3 - ）であった。

神奈川県西部（箱根付近）で微小な地震が続き、21 日 11 時 40 分の M2.9（最大震度 2）を最大として M1.0 以上の地震は 7 月には 115 回発生した（図 6）。

### 3. 伊豆諸島

三宅島近海から新島・神津島近海にかけての地震活動が続いた。最大の地震は 8 日の M3.6（最大震度 1）で、M3.0 以上の地震は 2 回（6 月 6 回）震度 1 以上を観測する地震が 18 回あった（6 月 42 回）。

注：本文中の番号は次ページの図 2、図 3 中の数字に対応する。

2001 年 7 月 1 日 ~ 31 日（地震数 1,916）

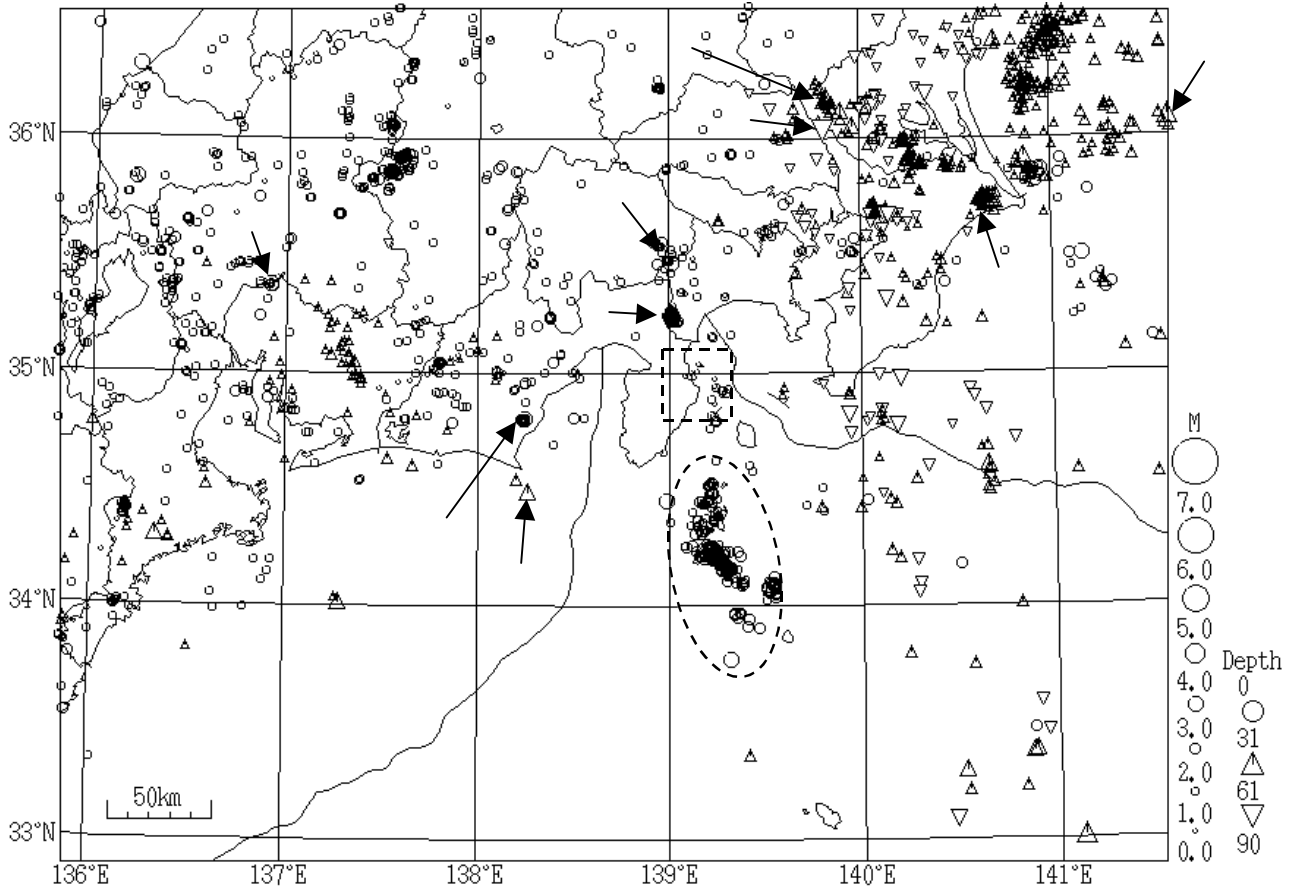


図 2 震央分布図<図中の数字は、本文中の番号に対応する>

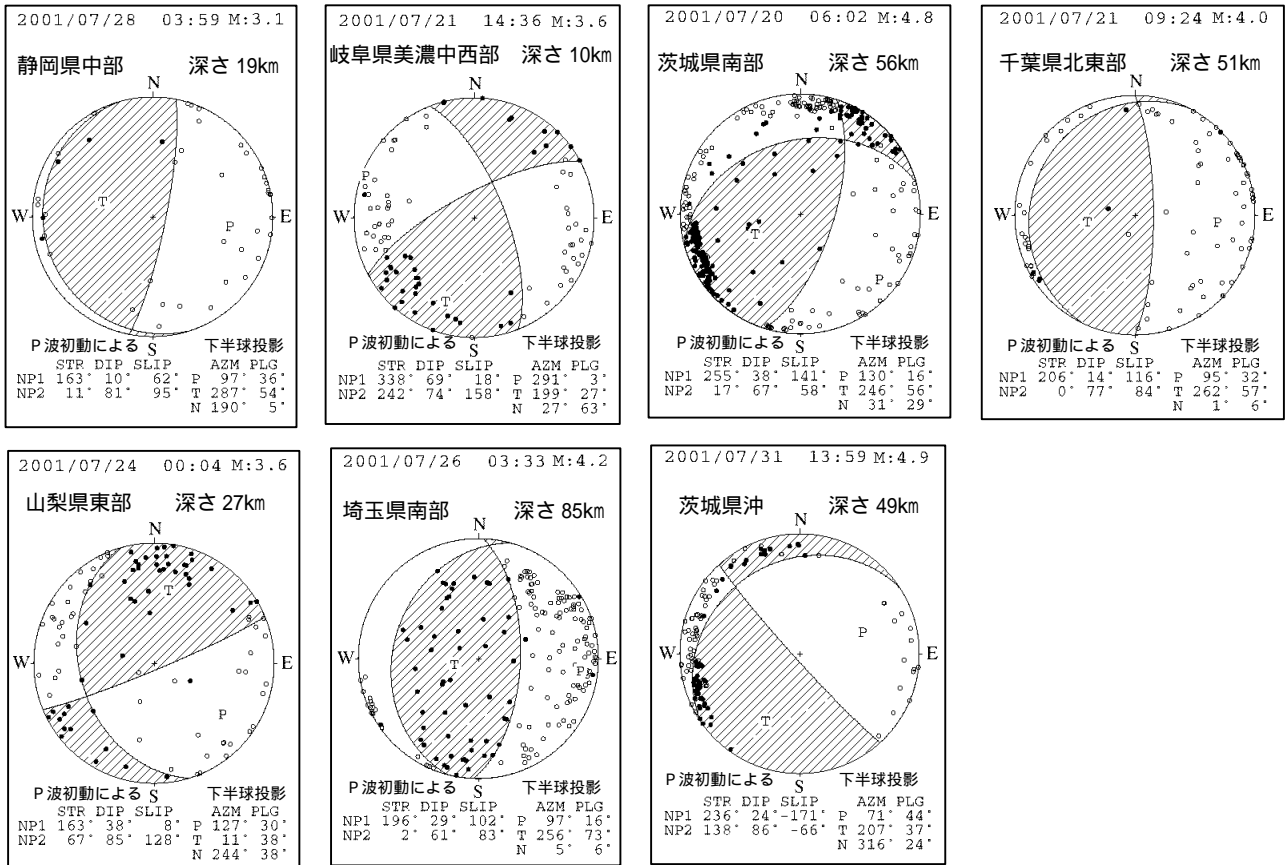


図 3 P波初動による発震機構<数字は、本文中の番号に対応する>

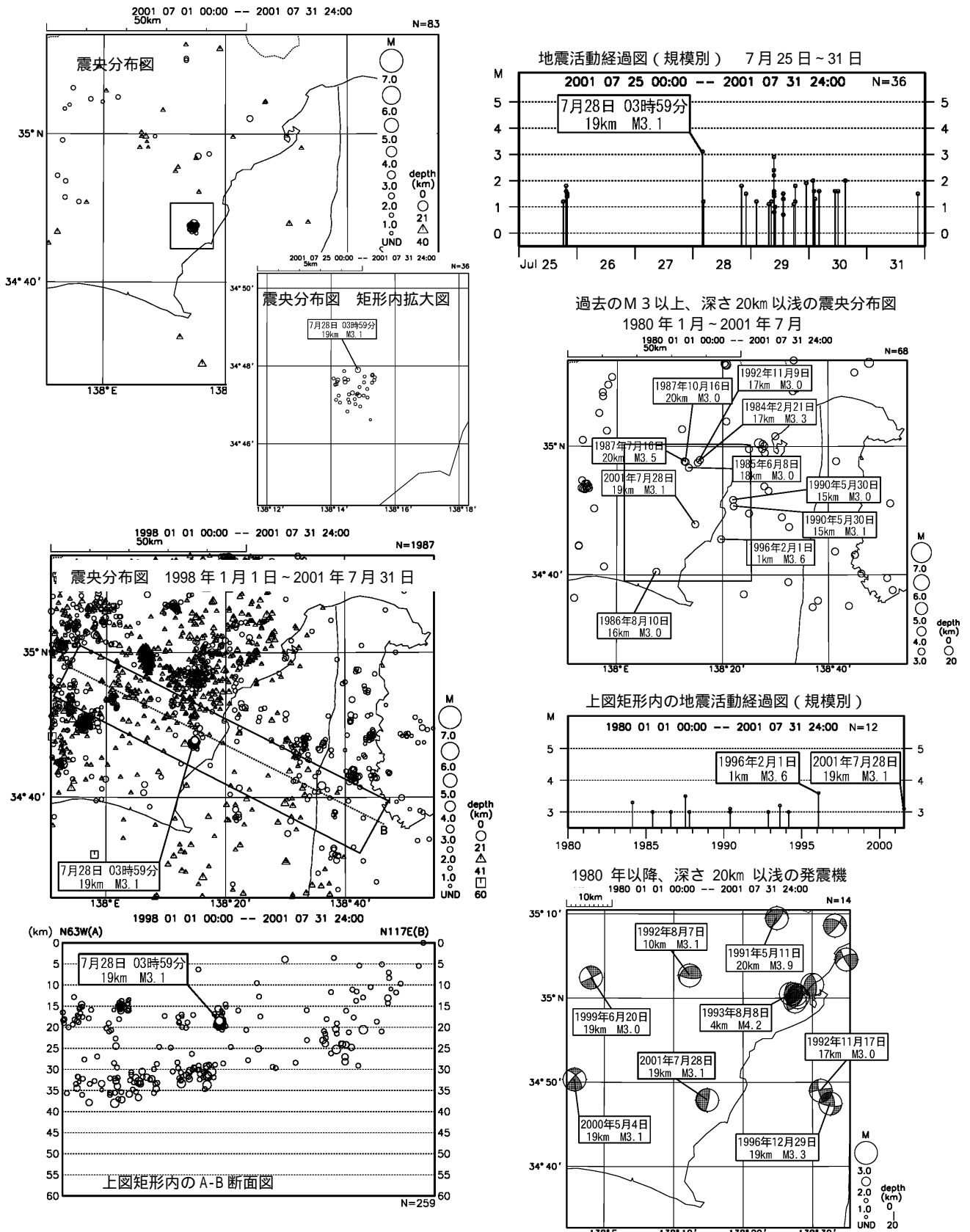


図 4 静岡県中部（大井川下流付近）の地震活動

7月25日から、静岡県中部（大井川下流付近）で、小規模な地震活動があった。震源の深さは20km弱で、地殻内の地震と考えられる。最大の地震は28日03時59分のM3.1（最大震度1）で、発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。



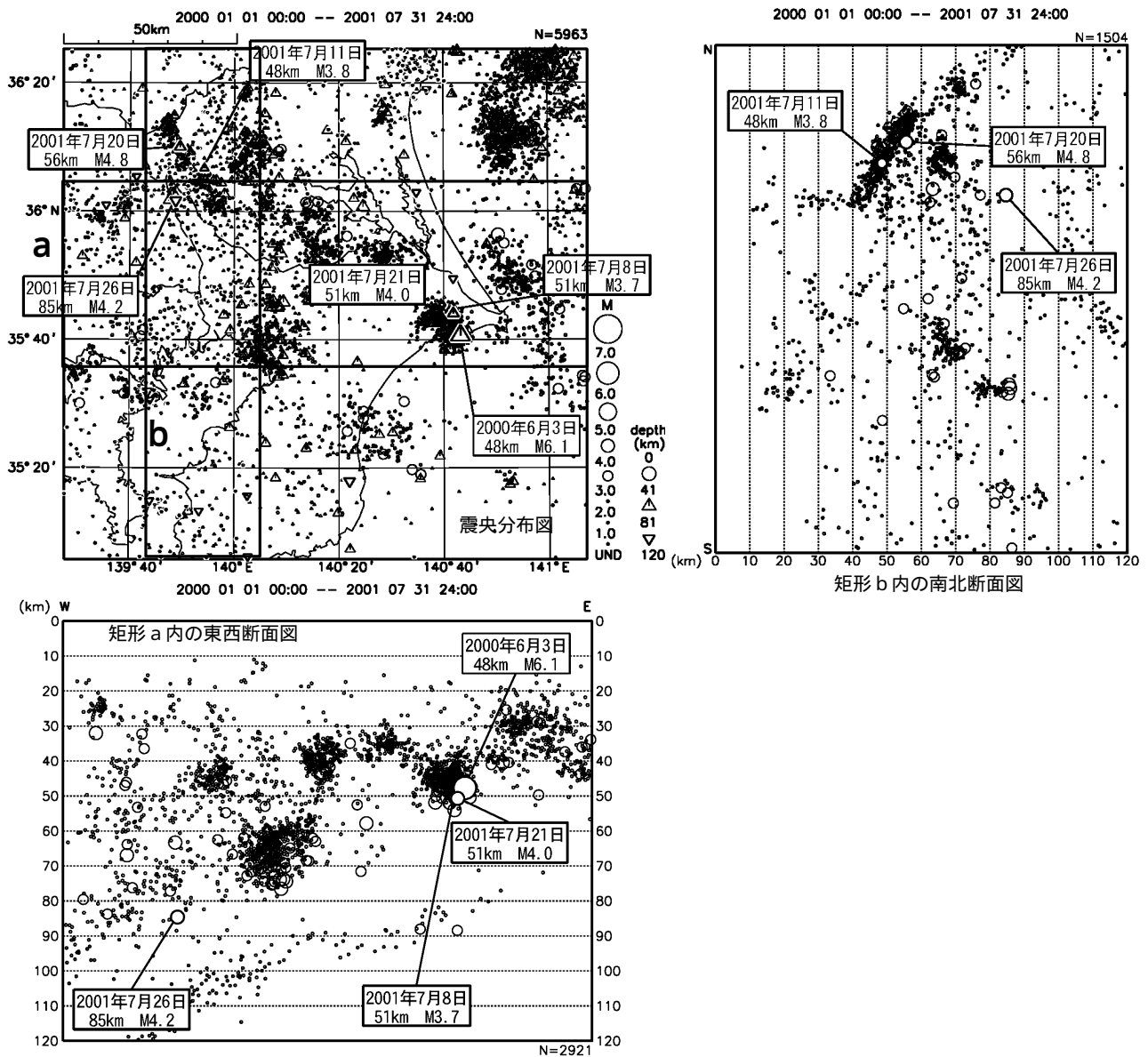


図 5 南関東地域の地震活動（1999 年 1 月 1 日～2001 年 7 月 31 日）  
 フィリピン海プレート及び太平洋プレートの沈み込みに伴う M 4 クラスの地震があった。

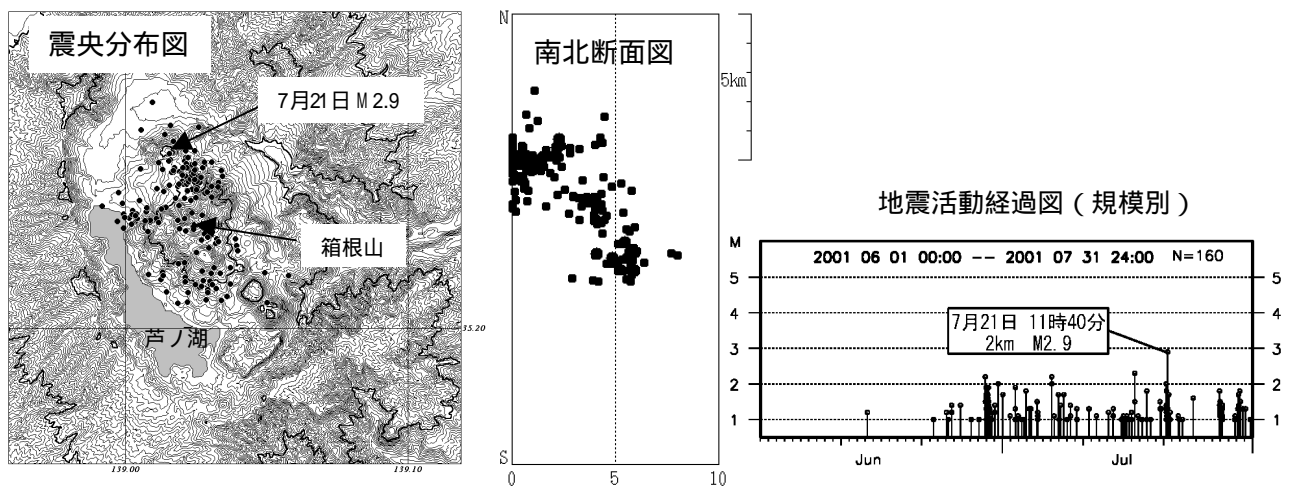


図 6 神奈川県西部（箱根付近）の地震活動（2001 年 6 月 1 日～2001 年 7 月 31 日 M 1.0）  
 微小な地震活動が続いた。最大の地震は 7 月 21 日の M 2.9 の地震で、最大震度 2 を観測した。

## 日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震

表 1 「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波予報を行った」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報(注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等(注3)
1	7 3 22 10	マリアナ諸島	21° 33.9'N 144° 07.1'E 356km M:6.7	* . . . .	1:東京都 小笠原村父島、他 2 点 神奈川県 横浜中区山手町
2	7 20 06 02	茨城県南部	36° 10.0'N 139° 49.5'E 56km M:4.8	. . * .	4:栃木県 日光市中宮祠、他 9 点 群馬県 川場村谷地*、他 12 点 埼玉県 行田市本丸*、他 6 点

注 1) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注 2) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波予報を行った地震、として該当項目に \* を印した。

注 3) 最大震度の観測点名にある \* 印は地方公共団体の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

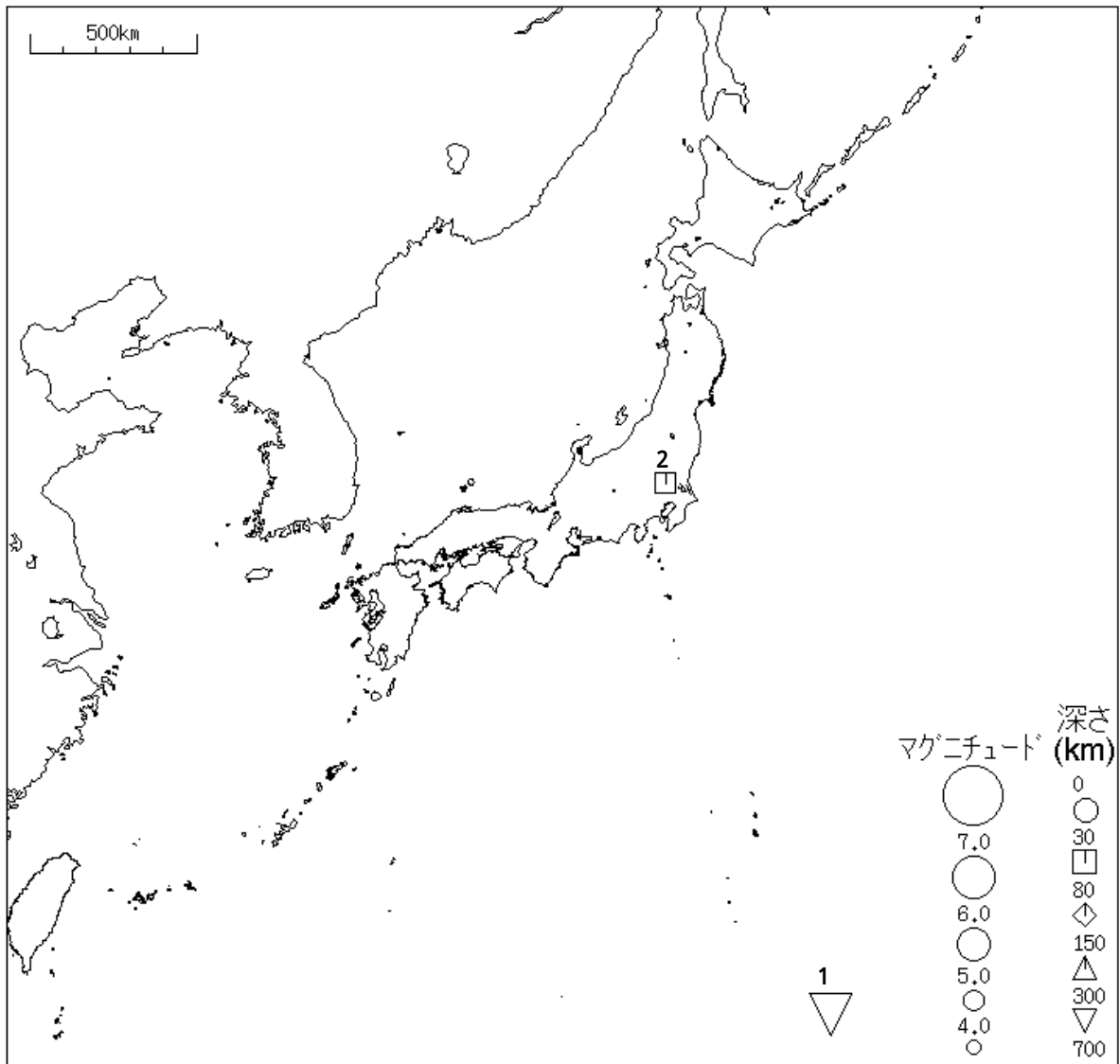


図 1 震央分布図 <数字は、表 1 の番号に対応する>

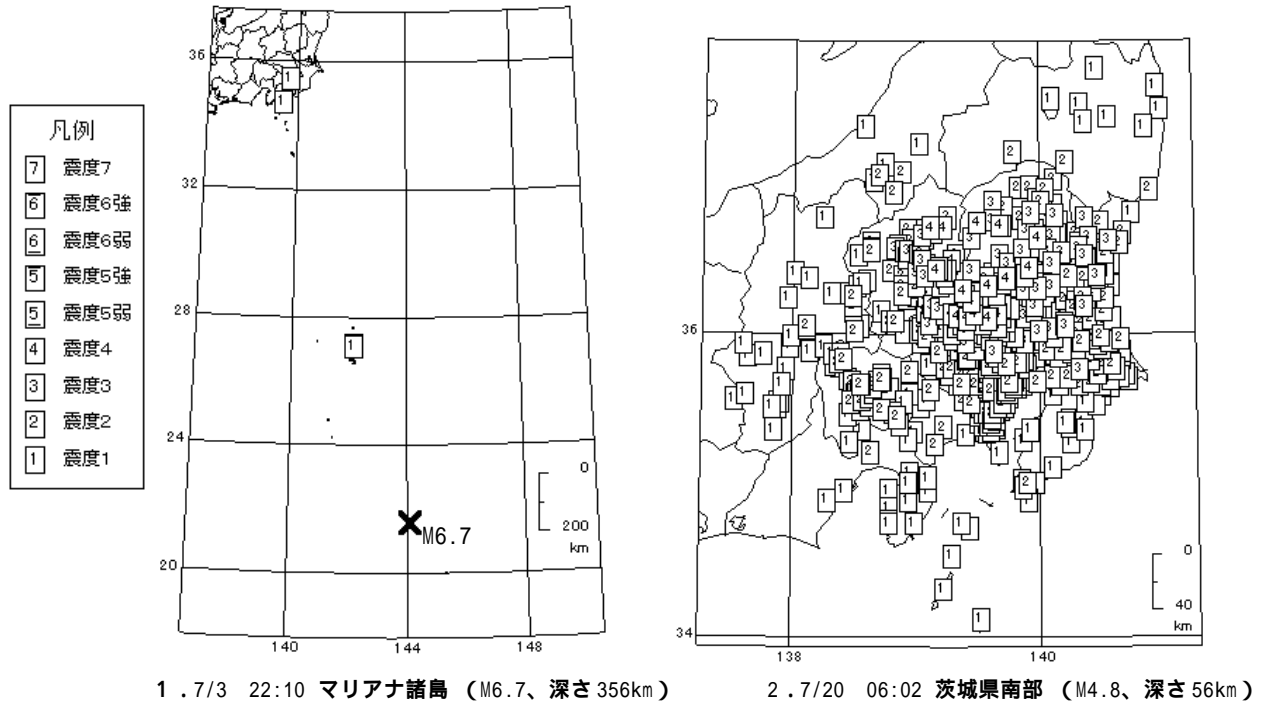
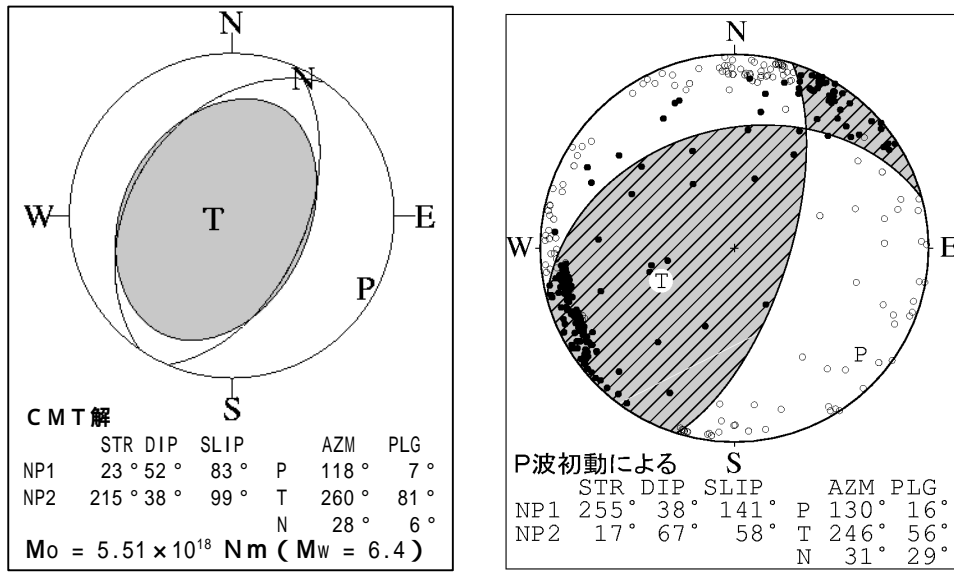


図 2 震度分布図 <地震の数字は、表 1 の番号に対応する>



1 . 7/3 22:10 マリアナ諸島 (M6.7、深さ 356km) 2 . 7/20 06:02 茨城県南部 (M4.8、深さ 56km)  
北西 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

図 3 発震機構 <図の数字は、表 1 の番号に対応する>

主な地震のうち、求めた発震機構解（P波による初動解及び CMT(Centroid Moment Tensor)解）を示す。図は下半球投影である。

ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定された P波初動による発震機構解は「地震・火山月報（カタログ編）」を参照。

発震機構の各パラメータについては、「地震観測指針（調査編）：気象庁 1990」参照。

## 世界の主な地震

7月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2001 07 01 00:00 --- 2001 07 31 24:00

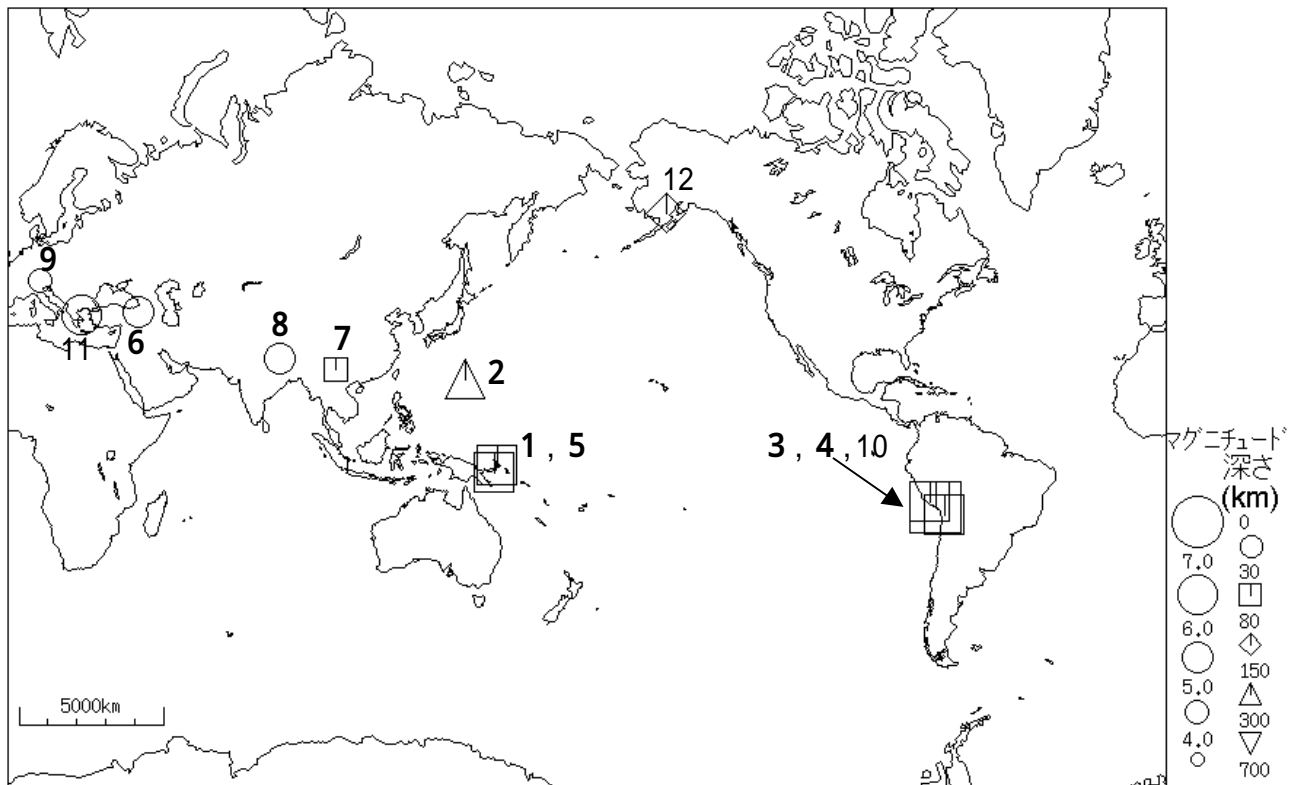


図1 2001年7月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布  
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

\* : 数字は、表1の番号に対応する。

\*\* : マグニチュードはMb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）のいずれか大きい値を表示している。

表1 2001年7月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ(km)	Mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	07月01日10時46分	S 4° 18.2'	E152° 54.3'	33#	5.7	6.0	6.1	パプアニューギニア ニューブリテン付近	
2	07月03日22時10分	N21° 33.9'	E144° 07.1'	356	6.0	(6.7)	6.5	マリアナ諸島付近	
3	07月05日22時53分	S15° 33.7'	W 73° 27.2'	62*	6.1		6.6	ペルー南部	建物被害300棟以上
4	07月07日18時38分	S17° 26.8'	W 72° 02.4'	33#	6.6	7.3	7.5	ペルー沿岸付近	死者1名、負傷者30名、建物被害数百棟以上
5	07月09日02時54分	S 6° 40.7'	E152° 03.3'	33#	6.0	5.7	6.2	パプアニューギニア ニューブリテン付近	
6	07月11日06時42分	N39° 52.5'	E 41° 35.4'	13	5.0	4.3		トルコ	負傷者46名以上、建物被害70棟以上
7	07月15日03時36分	N24° 27.3'	E102° 39.3'	33#	4.6	4.2		中国 雲南省	負傷者2名以上、建物被害150棟以上
8	07月17日01時12分	N27° 59.6'	E 85° 10.8'	17	5.1			ネパール	負傷者1名以上、建物被害1棟以上
9	07月18日00時06分	N46° 44.5'	E 11° 22.0'	10*	4.9	4.0		イタリア北部	死者3名以上、行方不明者1名以上、負傷者3名以上、地滑り等
10	07月24日14時00分	S19° 19.0'	W 69° 00.8'	33#	5.9	6.2	6.3	チリ北部	死者1名、負傷者3名等
11	07月26日09時21分	N39° 03.2'	E 24° 13.5'	10*	6.0	6.6	6.5	エーゲ海	建物被害、地滑り等
12	07月28日16時32分	N59° 02.4'	W155° 06.6'	131	6.0		6.6	アラスカ南部	

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2001年8月8日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付して記載)は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・USGSによれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定していることを示す。
- ・震源の深さ「10\*」「62\*」は、震源計算による深さではなく、別の方法による推定値である。

## 日本の主な火山活動

### 全国の火山の概況

三宅島では多量の火山ガスの放出が継続し、噴煙活動は依然活発である。10、18日には火山灰を含む噴煙を観測した。有珠山では噴火活動が継続している。桜島では噴火・爆発があった。薩摩硫黄島では島内で降灰があった。諏訪之瀬島では爆発があった。

図 1 以下には噴火をした火山（ ） 観測データ等に变化のあった火山（ ）を示す。



図 1 2001 年 7 月に活動した火山

表 1 過去 1 年間に活動した火山

火 山 名	2000年						2001年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
雌阿寒岳													
十勝岳													
樽前山													
有珠山													
北海道駒ヶ岳													
岩手山													
吾妻山													
安達太良山													
磐梯山													
那須岳													
日光白根山													
浅間山													
新潟焼山													
富士山													
箱根山													
伊豆大島													
袖津島東方海域													
三宅島													
硫黄島													
福徳岡ノ場													
九重山													
阿蘇山													
雲仙岳													
霧島山													
桜島													
開聞岳													
薩摩硫黄島													
諏訪之瀬島													

### 各火山の活動概況

本文の火山名の後の [ 噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等 ] は、掲載した理由となった火山現象を示す。

#### 雌阿寒岳 [地震]

地震活動がやや活発であった。

26～28日にかけて地震回数が増加し、26日は34回に達した。月回数は183回以上\*（6月59回）であった(図2)。火山性微動の発生はなく、噴煙等の表面現象にも変化はなかった。

\* 28～31日にかけて、一時欠測期間あり

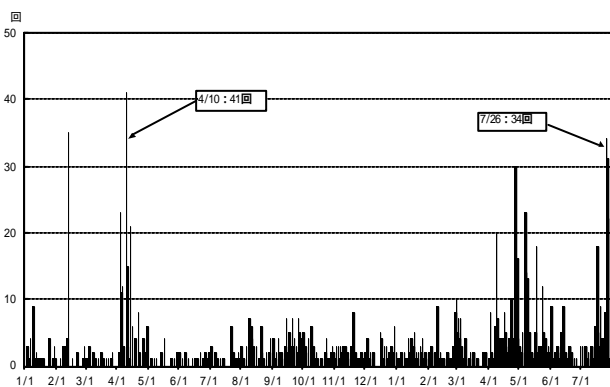


図 2 雌阿寒岳 日別地震回数  
(2000 年 1 月～2001 年 7 月)

#### 樽前山 [地震・熱]

火口温度は引き続き高温の状態が継続している。

14～19日にかけて地震回数が増加し、15日は86回に達した。月回数は511回（6月35回）となった。火山性微動の発生はなく、噴煙等の表面現象にも変化はなかった。

25～26日に行った現地観測では、測定距離30mでの、赤外放射温度計によるA火口の温度は268で、前回（6月375）に比べやや低下したものの、依然として高温の状態が続いている。(以上図3)

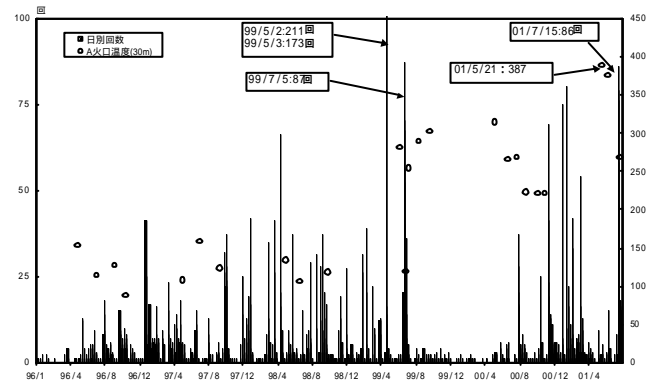


図 3 樽前山 日別地震回数  
及びA火口温度（測定距離 30m）  
(1996 年 1 月～2001 年 7 月)

**有珠山 [噴煙・微動・空振]**

ごく小規模な水蒸気爆発を繰り返しており、それに伴う噴石等の放出の規模も小さい状態である。

金比羅山火口群ではごく小規模な水蒸気爆発を繰り返し、少量の火山灰を含んだ噴煙を連続的に噴出している。また、それに伴う噴石等の放出の規模は小さい状態である。風下側では火山灰が浮遊しており、時折弱い降灰も見られている。噴火に伴う火山性微動の振幅は小さい状態が続いている。

西山西麓火口群では弱い噴気活動と地熱活動が続いている。

遠望観測では、噴煙の高さの最高は火口上 700m( 白色、13 日)であった。

地震回数は 1 日当たり 0 ~ 3 回で、月回数は 22 回( 6 月 37 回)であった。

気象庁の G P S 観測では、特に変動は見られなかった。

**岩手山 [噴気・地震]**

噴気活動が依然活発で、地震活動も継続している。

地震回数( 東北大学松川観測点)は 1 日当たり 0 ~ 13 回で、月回数は 79 回( 6 月 58 回)であった。岩手山東側のやや深いところ( 深さ 10km 前後)を震源とする低周波地震は 3 回( 6 月 4 回)発生した。モホ面付近( 深さ 30km 前後)が震源とみられる低周波地震は 1 回( 6 月 9 回)発生した。火山性微動、震度 1 以上を観測した地震はなかった。

遠望観測では、黒倉山山頂の噴気の高さの最高は 150 m( 7 日)であった( 図 4 )。

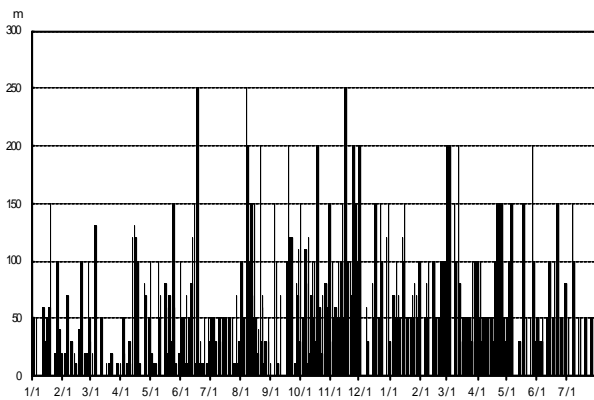


図 4 岩手山 日別最大噴気の高さ  
( 2000 年 1 月 ~ 2001 年 7 月 )

**吾妻山 [地震]**

やや活発な地震活動が継続している。

地震回数は 1 日当たり 0 ~ 13 回で、月回数は 170 回( 6 月 222 回)であった( 図 5 )。

3 月末から発生している山体直下の浅いところが震源とみられる低周波地震は 1 日当たり 0 ~ 8 回発生し、月合計で 102 回( 6 月 93 回)となった。モホ面付近( 深さ 30km 前後)が震源とみられる低周波地震は発生しなかった( 6 月 2 回)。

遠望観測では、噴気は確認されなかった。

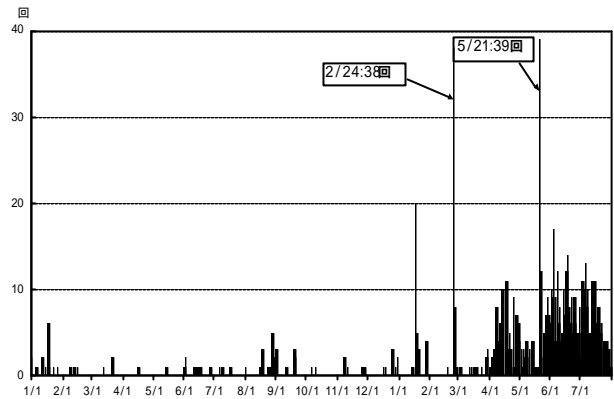


図 5 吾妻山 日別地震回数  
( 2000 年 1 月 ~ 2001 年 7 月 )

**磐梯山 [地震]**

やや活発な地震活動が依然継続している。

地震回数は 1 日当たり 0 ~ 8 回で、月回数は 78 回( 6 月 94 回)であった( 図 6 )。火山性微動は 27 日に 1 回( 6 月 10 回)発生した。

山体直下の浅いところを震源とする低周波地震は 2 回( 6 月 3 回)発生した。震源がモホ面付近( 深さ 30km 前後)とみられる低周波地震、震度 1 以上を観測した地震はなかった。

G P S 観測では、特に変動は見られなかった。

遠望観測では、火口壁の噴気は、確認されていない。

24 日に国土交通省東北地方整備局の協力により行った上空からの観測では、表面現象等に変化はなかった。

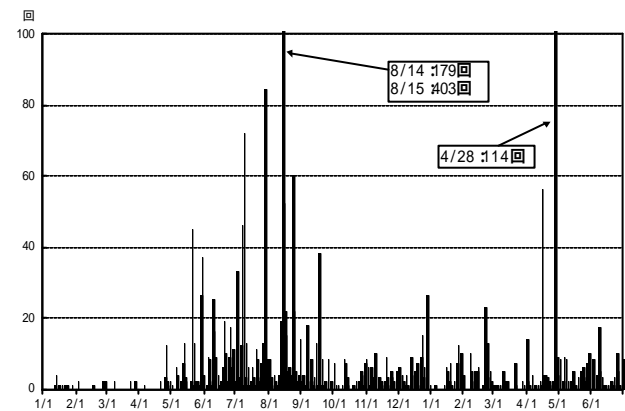


図 6 磐梯山 日別地震回数  
( 2000 年 1 月 ~ 2001 年 7 月 )

**浅間山 [地震・噴煙]**

地震及び噴煙活動が一時やや活発であった。

10 ~ 15 日にかけて地震活動が一時やや活発となり、11 日に 76 回、13 日に 65 回の地震が発生した。これ以外は 1 日当たり 0 ~ 18 回で、月回数は 398 回( 6 月 63 回)であった( 図 7 )。火山性微動及び震度 1 以上を観測した地震はなかった。

遠望観測では、噴煙の高さの最高は火口上 600m( 白色、5 日)で、噴煙活動はやや活発な状態が観測された。

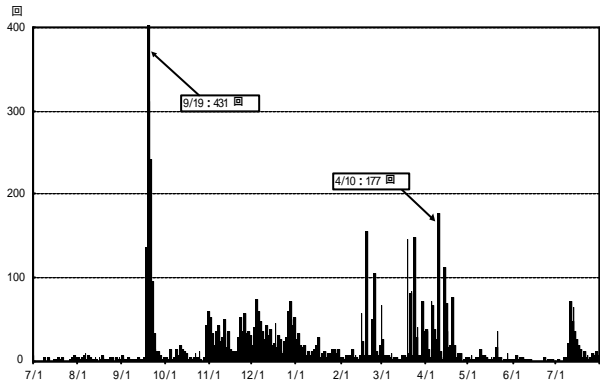


図7 浅間山 日別地震回数  
(2000年7月~2001年7月)

箱根山 [地震・地殻変動]

地震活動がやや活発化し、地殻変動が観測された。

箱根山駒ヶ岳周辺を震源とする、規模の小さい地震が多発した。21日11時40分のM2.9の地震により、小田原市久野で震度2を観測した他、3ヶ所で震度1となった。火山性微動は観測されていない(図8)。

国土地理院のGPS観測によると、箱根山を中心に膨張を示す地殻変動が観測された。

神奈川県温泉地学研究所の傾斜計観測によると、カルデラ内の観測点で数μradの傾斜変化が観測された。

温泉地学研究所によると、噴気等に大きな変化は見られなかった。

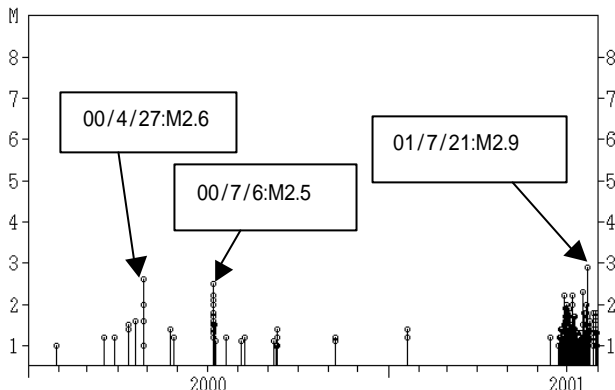


図8 箱根山 地震活動経過図(規模別)  
(2000年1月~2001年7月)

三宅島 [火山ガス・噴煙・降灰・微動・熱・地殻変動]

山頂火口からの噴煙活動は依然活発であり、10、18日に有色噴煙を観測した。また、多量の火山ガスの放出が継続している。

今期間も、山頂火口からは連続的に噴煙を放出している。10日06時38分及び08時23分、18日17時42分頃に小規模な噴火があり、火山灰を含む灰白色の噴煙(10日、500m、18日、不明)を確認した。有色噴煙を確認したのは、2001年6月10日の噴煙(灰白色、500m)以来である。それ以外は火山灰を含む噴煙は観測されず、水蒸気を中心とする白色噴煙であった。噴煙の高さは火口上100~1,600mで、最高は火口上1,600m(16、21日)であった(6月2,200m)。

1月以降、時折まとまって火山性微動が発生する現象は、今期間も頻りにみられた。これらの中には振幅の小さい空振を伴うものもあった。その中で基準観測点の地震計

で振り切れる大きさ(約 $60 \times 10^{-3}$  cm/sec以上)の微動が時折発生し、9、16、18日には、島内で震度1を観測した。そのうち18日17時42分の微動は、有色噴煙を伴うものであった。連続的に観測されている噴出に伴う火山性微動は、引き続き振幅の小さい状態が続いている。

噴出に伴う空振は観測されていない。

三宅島の収縮を示す地殻変動は鈍化した、わずかながら継続している。

産業技術総合研究所・大学合同観測班が行った上空からの観測\*によると、主火口から白色噴煙の多量の放出は依然継続しているが、6月同様、山体や火口の地形に大きな変化はなかった。主火口からの噴煙の温度は依然高い状態であり、上空から行った赤外放射温度計による観測では、151~264(6月151~319)であった。

気象庁が行った二酸化硫黄の放出量の観測\*\*では、約10,000~22,000トン/日と、今期間も依然高いレベルでの放出が継続した(6月9,000~18,000トン/日)。また、上空からの観測によると、二酸化硫黄と思われる青白い火山ガスが、火口上空から風下に流れているのが観測された。(以上、図9)

\* 警視庁・東京消防庁の協力による。

\*\* 陸上自衛隊・海上自衛隊・海上保安庁の協力による。

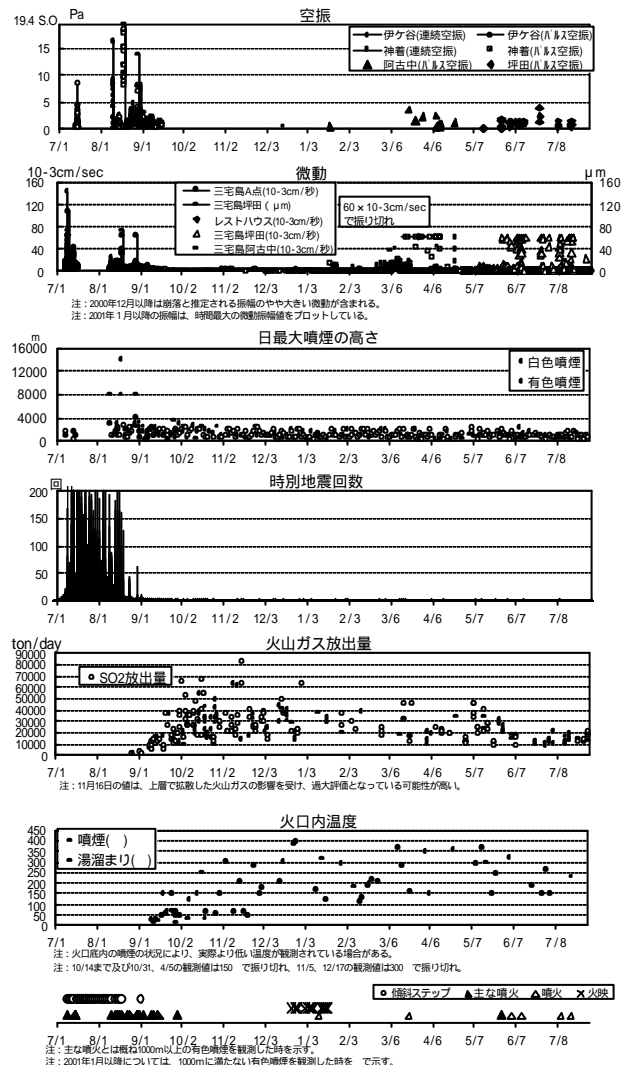


図9 三宅島 火山活動経過図  
(2000年7月~2001年7月)

**阿蘇山 [熱・噴湯・微動]**

引き続き火口壁の赤熱を観測した。噴湯、火山性微動を観測した。

2000 年 11 月から確認されている中岳第一火口南側火口壁の一部の赤熱は、今期間も引き続き観測された。赤外放射温度計による火口壁の温度は 174~210（6 月 218~247）であり、前月に比してやや低めで推移したが、依然高温の状態が続いている（図 10）。

火口内は全面湯だまり状態で、湯量は前月に比べ、若干増加していた。湯だまりの温度は 53~61（6 月 53~59）でやや高めに推移した。南側火口壁下で噴湯現象を観測した。

孤立型微動は前月に引き続き増加傾向にあり、8 日に 79 回、9 日に 97 回発生し、月回数は 275 回（6 月 148 回）であった。前月やや活発であった特殊微動の回数は減少し、月回数は 7 回（6 月 40 回）であった。

G P S 観測では、特に変動は見られなかった。

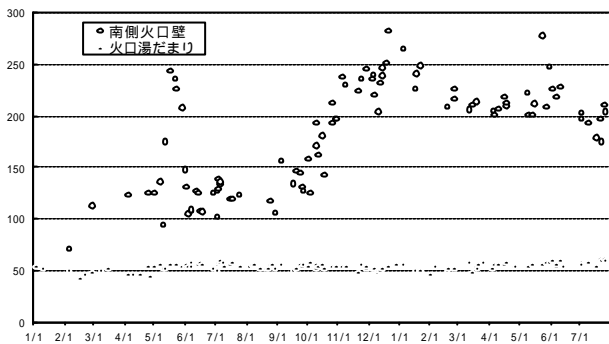


図 10 阿蘇山中岳第一火口南側火口壁及び湯溜りの温度  
(2000 年 1 月 ~ 2001 年 7 月)

**桜島 [噴煙・空振]**

引き続き噴火・爆発を繰り返したが、比較的静穏であった。

7 月の噴火活動は比較的静穏であった。噴火回数は 8 回（6 月 5 回）で、そのうち爆発は 7 回（6 月 4 回）であった。7 回の爆発のうち、体感空振を 4 回（6 月 2 回）、噴石を 1 回（中量 5 回目）観測したが、爆発音等はなかった。火口からの噴煙の高さの最高は 16 日 18 時 00 分の噴火の 2,000m（6 月 1,200m）であった。（以上、図 11）

鹿児島地方気象台における降灰日数は 3 日、降灰量は 1 g/m<sup>2</sup>（6 月は降灰なし）であった。

G P S 観測では、特に変動は見られなかった。

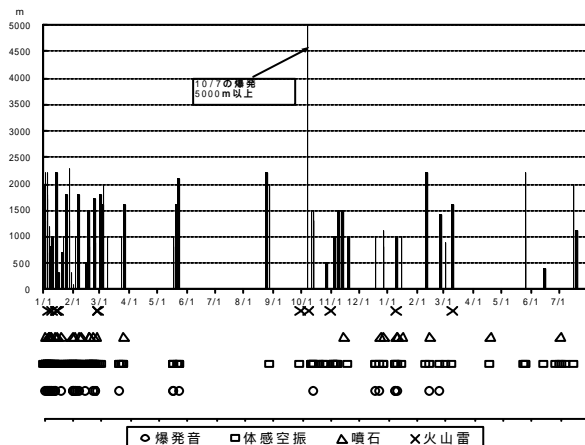


図 11 桜島の爆発時の噴煙の高さ及び伴う現象  
(2000 年 1 月 ~ 2001 年 7 月)

**薩摩硫黄島 [地震・微動・降灰]**

活発な地震活動が継続しており、火山性微動を観測した。島内で降灰があった。

規模の小さな火山性地震の多い状態が続き、地震回数は 1 日当たり 35~110 回で、月回数は 2,541 回（6 月 2,251 回）であった（図 12）。また、20 日 22 時 09 分頃から断続的に、振幅の小さな火山性微動を観測している。

26 日に海上自衛隊の協力により行った上空からの観測では、乳白色の噴煙が火口上約 300m まで上がっているのを確認した。

三島村役場硫黄島出張所によると、3、19~21 日に島内で少量の降灰があった。

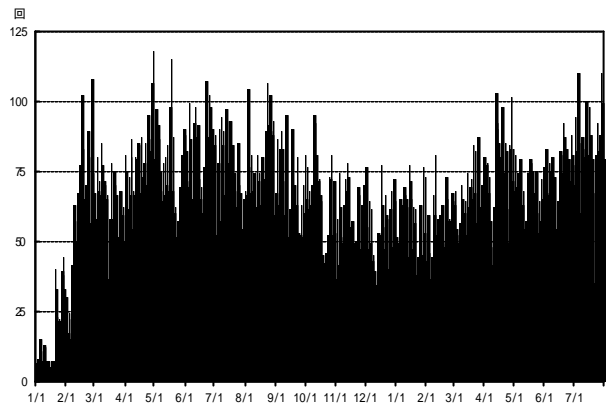


図 12 薩摩硫黄島 日別地震回数  
(2000 年 1 月 ~ 2001 年 7 月)

**諏訪之瀬島 [地震・微動・噴煙・降灰]**

26 日に 4 回の爆発を観測した。地震活動が一時活発であった。

活動が一時活発となり、26 日に 4 回の爆発を観測した。爆発を観測したのは、2001 年 5 月 12 日以来である。

26~28 日にかけて、地震回数が増加し、26 日には 121 回の地震が発生した。25~30 日にかけて、断続的に火山性微動が発生した。震度 1 以上を観測した地震はなかった。

26 日に海上自衛隊の協力により行った上空からの観測では、灰色の噴煙が火口上 1,300m まで上がっているのを確認した。

十島村役場によると 1~3、26、27、30 日に、灰色の噴煙が火口上 600~1,000m まで上がっているのを確認した（図 13）。また 2、19、26、27 日に、島内で少量の降灰があった。

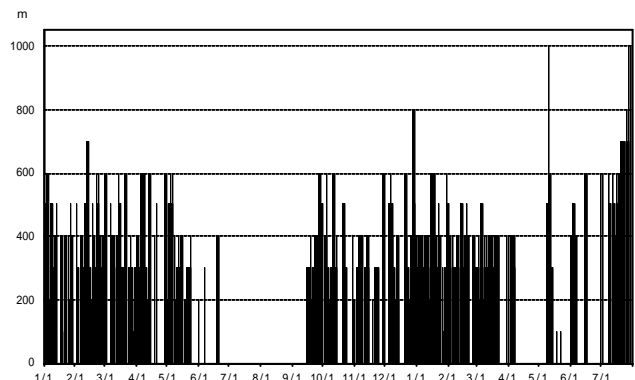


図 13 諏訪之瀬島 日別最大噴煙の高さ  
(2000 年 1 月 ~ 2001 年 7 月)



表2 2001年7月の火山情報発表状況（定期火山情報を除く）

火山名	火山情報名	発表日時	発表官署	概要
樽前山	火山観測情報第1号	17日21時15分	苫小牧測候所	地震の増加
	火山観測情報第2号	19日15時30分		地震・噴気の状況
有珠山	火山観測情報第28号	26日14時30分	室蘭地方气象台	噴火・地震・微動の状況
岩手山	火山観測情報第8号	18日14時00分	盛岡地方气象台	地震・噴気の状況
磐梯山	火山観測情報第27号	13日13時30分	若松測候所	地震・噴気の状況
	火山観測情報第28号	27日13時30分		地震・噴気の状況
三宅島	火山観測情報第361号 （1日2回発表）	1日09時30分	気象庁地震火山部・三宅島測候所	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想
	火山観測情報第422号	31日16時30分		
阿蘇山	火山観測情報第7号	25日11時00分	阿蘇山測候所	現地観測結果、地震・微動の状況
薩摩硫黄島	火山観測情報第4号	23日12時00分	鹿児島地方气象台	連続微動の発生、降灰
諏訪之瀬島	火山観測情報第6号	26日10時00分	鹿児島地方气象台	爆発の発生、噴煙活動の活発化 噴煙・微動の状況
	火山観測情報第7号	26日17時40分		

付表

1. 震度 1 以上が観測された地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号参照）を記した。なお、\*のついている地点は、地方公共団体の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動は、最大震度 3 以上を観測した地震について掲載し、震度 1 以上を観測した地震については、付表 1 - 1 に掲載した。

震度 3 以上が観測された地震については、震源要素を太字で表示した。

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 09 58	奄美大島近海 鹿児島県 2 喜界町滝川=2.4 喜界町湾*=2.4 1 名瀬市港町=1.3	27° 59.6' N	130° 14.7' E	37km	M: 4.5
2	1 16 31	長野県南部 長野県 3 三岳村役場*=2.8 2 日義村役場*=1.9 木曾福島町役場*=1.6 1 長野高森町下市田*=0.6 岐阜県 1 岐阜小坂町小坂町*=1.0 下呂町森=0.9 萩原町萩原*=0.8 馬瀬村名丸*=0.8 坂下町坂下*=0.8 岐阜川上村役場*=0.7 丹生川村坊方*=0.5	35° 51.2' N	137° 32.8' E	9km	M: 3.8
3	1 23 40	長野県南部 長野県 2 三岳村役場*=2.3 1 日義村役場*=1.2 木曾福島町役場*=0.9 岐阜県 1 坂下町坂下*=0.7 岐阜川上村役場*=0.7 下呂町森=0.5 愛知県 1 高浜市稗田町*=0.5	35° 51.3' N	137° 33.0' E	9km	M: 3.5
4	2 08 36	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=0.8	27° 59.8' N	130° 15.0' E	35km	M: 3.8
5	2 14 56	奄美大島近海 鹿児島県 2 喜界町滝川=2.4 喜界町湾*=2.2 名瀬市港町=2.0 1 龍郷町屋入=0.5	28° 00.2' N	130° 12.7' E	39km	M: 4.7
6	3 00 33	鹿島灘 茨城県 1 水戸市金町=1.3 茨城緒川村上小瀬*=1.1 水戸市中央*=0.8 山方町山方*=0.7 御前山村野口*=0.7 金砂郷町高柿*=0.7 茨城大和村羽田*=0.7 十王町友部*=0.6 常陸太田市町屋町=0.5	36° 24.7' N	140° 42.6' E	52km	M: 3.5
7	3 12 49	愛媛県南予地方 愛媛県 1 松野町松丸*=1.1 野村町阿下=1.0 内子町内子*=1.0 久万町久万町*=0.9 河辺村植松*=0.8 愛媛三間町宮野下*=0.7 明浜町高山*=0.6 五十崎町平岡*=0.6 中山町出淵*=0.5	33° 26.6' N	132° 30.5' E	43km	M: 3.8
8	3 22 10	マリアナ諸島 東京都 1 伊豆大島町差木地=0.7 小笠原村父島=0.6 小笠原村三日月山=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.5	21° 33.9' N	144° 07.1' E	356km	M: 6.7
9	5 02 47	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.9	32° 00.6' N	139° 39.4' E	15km	M: 5.7
10	5 10 41	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=1.2 神津島村金長=0.6 静岡県 1 函南町仁田*=0.8 菰山町四日町*=0.6	31° 57.8' N	139° 40.2' E	24km	M: 5.7
11	5 12 10	栃木県北部 福島県 1 田島町田島=0.7 栃木県 1 日光市中宮祠=1.4 今市市瀬川=1.0 栗山村日蔭*=1.0	36° 58.0' N	139° 36.4' E	11km	M: 3.5
12	5 12 47	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.8 静岡県 1 函南町仁田*=0.6 菰山町四日町*=0.6	32° 05.6' N	139° 40.6' E	19km	M: 5.7
13	5 22 12	釧路沖 北海道 3 厚岸町尾幌=3.2 2 中標津町養老牛=2.4 別海町常盤=2.3 弟子屈町美里=2.1 釧路市幸町=2.0 美幌町東 3 条=1.8 斜里町本町=1.6 羅臼町春日=1.5 1 足寄町上螺湾=1.3 十勝清水町南 4 条=1.3 根室市弥栄=1.2 広尾町並木通=1.0 本別町北 2 丁目=1.0 音別町尺別=0.9 帯広市東 4 条=0.6 網走市台町=0.5 青森県 1 上北町中央南*=1.0 天間林村森ノ上*=0.6 青森南郷村野沢*=0.6	42° 56.7' N	145° 14.4' E	61km	M: 4.9
15	6 03 57	茨城県沖 福島県 2 棚倉町棚倉=1.8 1 浪江町幾世橋=1.4 船引町船引=1.3 川内村下川内=1.2 郡山市朝日=1.2 いわき市小名浜=1.2 白河市郭内=1.1 大玉村曲藤=0.9 茨城県 2 日立市助川町*=2.4 高萩市本町*=2.3 水戸市金町=2.0 北茨城市磯原町*=1.9 山方町山方*=1.9 常陸太田市町屋町=1.8 岩瀬町岩瀬*=1.8 十王町友部*=1.8 御前山村野口*=1.6 常北町石塚*=1.5	36° 37.8' N	140° 56.2' E	53km	M: 4.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		金砂郷町高柿 *=1.5 1 常陸太田市金井町 *=1.4 笠間市石井 *=1.4 友部町中央 *=1.4 瓜連町瓜連 *=1.4 里美村大中 *=1.4 内原町内原 *=1.3 桂村阿波山 *=1.3 茨城緒川村上小瀬 *=1.2 茨城小川町小川 *=1.1 美野里町堅倉 *=1.1 水戸市中央 *=1.1 茨城大和村羽田 *=1.1 茨城町小堤 *=1.0 土浦市下高津 *=1.0 つくば市谷田部 *=1.0 鉾田町鉾田=1.0 美和村高部 *=1.0 茨城協和町門井 *=1.0 ひたちなか市東石川 *=1.0 大洋村汲上 *=0.9 美浦村受領 *=0.9 八郷町柿岡=0.9 那珂町福田 *=0.8 岩間町下郷 *=0.8 玉里村上玉里 *=0.8 茨城旭村造谷 *=0.8 茨城大宮町常陸大宮=0.8 土浦市大岩田=0.7 大洗町磯浜町 *=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 栃木県 2 栃木二宮町石島 *=1.6 1 市貝町市塙 *=1.1 栃木河内町白沢 *=1.0 高根沢町石末 *=1.0 茂木町茂木 *=0.9 益子町益子=0.8 馬頭町馬頭 *=0.8 烏山町中央=0.7 今市市瀬川=0.7 那須町寺子 *=0.6				
17	6 11 19	和歌山県北部 和歌山県	33° 55.6' N	135° 12.7' E	9km	M: 2.5
		1 御坊市菌=0.5				
18	6 17 36	島根県東部 鳥取県	35° 23.2' N	133° 18.1' E	12km	M: 2.5
		1 米子市博労町=0.6				
19	7 20 10	西表島付近 沖縄県	24° 00.4' N	123° 34.3' E	20km	M: 4.1
		2 竹富町西表=1.6 1 竹富町大原=0.6				
20	8 09 27	京都府南部 京都府 大阪府	34° 57.4' N	135° 37.6' E	12km	M: 3.3
		1 大山崎町円明寺 *=0.8 長岡京市開田 *=0.7 亀岡市安町=0.7 向日市寺戸町 *=0.7 京都中京区西ノ京=0.6 八幡市八幡 *=0.6 1 島本町若山台 *=1.3 豊能町余野 *=0.5				
21	8 12 34	千葉県北東部 千葉県	35° 44.5' N	140° 41.1' E	51km	M: 3.7
		2 芝山町小池 *=1.5 1 佐原市佐原=1.4 多古町多古=1.3 千葉大栄町松子 *=1.2 干潟町南堀之内 *=1.2 光町宮川 *=1.2 佐原市役所 *=1.1 八日市場市八 *=1.1 野栄町今泉 *=1.0 横芝町横芝 *=0.9 佐倉市海隣寺町 *=0.8 東金市東新宿=0.7 成田市役所 *=0.7 小見川町羽根川 *=0.7 千葉神崎町神崎本宿 *=0.6 蓮沼村八 *=0.6 富里町七栄 *=0.6 栗源町岩部 *=0.5 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 土浦市下高津 *=0.7 土浦市大岩田=0.6 桜川市須賀津 *=0.5				
23	8 23 34	種子島近海 鹿児島県	29° 59.3' N	130° 06.7' E	21km	M: 3.4
		1 鹿児島十島村中之島=1.2				
24	9 00 16	和歌山県北部 和歌山県	34° 07.6' N	135° 22.9' E	8km	M: 2.5
		1 野上町下佐々 *=0.6				
26	9 12 40	石川県西方沖 石川県	36° 41.8' N	136° 10.8' E	17km	M: 4.1
		1 七尾市本府中町=1.1 石川美川町浜町 *=0.8 寺井町寺井 *=0.7 小松市小馬出町=0.7 加賀市直下町=0.5 能都町宇出津=0.5 輪島市鳳至町=0.5				
28	9 22 23	八丈島近海 東京都	32° 06.6' N	139° 38.4' E	20km	M: 3.1
		1 青ヶ島村=0.5				
29	10 18 04	岩手県沖 青森県	40° 22.4' N	142° 05.5' E	53km	M: 3.8
		1 名川町平 *=0.6				
30	10 20 26	奄美大島近海 鹿児島県	27° 52.9' N	130° 19.7' E	45km	M: 5.2
		2 喜界町湾 *=1.6 喜界町滝川=1.5 1 名瀬市港町=1.4				
31	10 20 28	奄美大島近海 鹿児島県	27° 55.1' N	130° 19.4' E	41km	M: 4.6
		1 喜界町滝川=1.0 名瀬市港町=0.7				
32	11 02 22	茨城県南部 茨城県	36° 06.7' N	139° 54.2' E	48km	M: 3.8
		2 茨城協和町門井 *=1.7 1 関城町舟生=1.3 八郷町役場 *=1.3 岩井市岩井=1.2 岩瀬町岩瀬 *=1.1 荊崎町小荊 *=1.0 玉里村上玉里 *=1.0 八郷町柿岡=1.0 土浦市下高津 *=1.0 つくば市谷田部 *=1.0 茨城境町役場 *=1.0 総和町下大野 *=0.9 茨城三和町仁連 *=0.9 猿島町山 *=0.9 笠間市石井 *=0.9 茨城八千代町菅谷 *=0.9 下妻市本城町 *=0.8 明野町海老ヶ島 *=0.8 岩間町下郷 *=0.7 茨城大和村羽田 *=0.7 桂村阿波山 *=0.7 石下町新石下 *=0.7 茨城新治村藤沢 *=0.7 土浦市大岩田=0.7 常陸太田市町屋町=0.6 茨城小川町小川 *=0.6 茨城緒川村上小瀬 *=0.5 栃木県 2 栃木市旭町=1.5 1 南河内町田中 *=1.4 栃木二宮町石島 *=1.3 佐野市高砂町 *=1.2 岩舟町静 *=1.2 葛生町中央 *=1.2 栃木藤岡町藤岡 *=1.0 小山市中央町 *=0.9 栃木国分寺町小金井 *=0.9 今市市瀬川=0.9 宇都宮市旭 *=0.9 足利市名草上町=0.8 上河内町中里 *=0.8 西方町本城 *=0.8 足利市大正町 *=0.8 益子町益子=0.8 日光市中宮祠=0.7 足尾町松原 *=0.7 茂木町茂木 *=0.7 石橋町石橋 *=0.6 野木町丸林 *=0.6 大平町富田 *=0.6 鹿沼市今宮町 *=0.6 都賀町家中 *=0.6 田沼町田沼 *=0.6 宇都宮市明保野町=0.5 日光市中鉢石町 *=0.5 上三川町しらさき町 *=0.5 塩谷町玉生 *=0.5 埼玉県 2 江南町中央 *=1.6 1 加須市下三俣 *=0.9 白岡町千駄野 *=0.9 久喜市下早見=0.8 北川辺町麦倉 *=0.6 熊谷市桜町=0.5 児玉町八幡山=0.5 さいたま市高砂=0.5 群馬県 1 邑楽町中野 *=1.2 群馬板倉町板倉=1.0 宮城村鼻毛石 *=0.8 利根村追貝 *=0.7 大間々町大間々 *=0.6 群馬千代田町赤岩 *=0.6 千葉県 1 関宿町東宝珠花 *=0.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
33	11 03 07	青森県東方沖 青森県 1 東通村砂子又 * =0.7	41° 03.9' N	141° 37.6' E	97km	M: -.-
34	11 10 47	駿河湾南方沖 静岡県 1 御前崎町御前崎=0.5	34° 28.9' N	138° 16.2' E	33km	M: 3.1
35	12 07 02	兵庫県南東部 大阪府 兵庫県 1 箕面市箕面=0.6 箕面市粟生外院 * =0.6 能勢町宿野 * =0.6 1 宝塚市東洋町 * =1.3 猪名川町紫合 * =1.3 西宮市名塩 * =0.9	34° 52.7' N	135° 21.7' E	10km	M: 3.3
36	12 10 07	兵庫県南東部 兵庫県 1 猪名川町紫合 * =0.7 西宮市名塩 * =0.6	34° 52.7' N	135° 21.7' E	9km	M: 3.1
38	12 23 53	大分県南部 大分県 2 大分上浦町津井浦 * =1.5 1 蒲江町蒲江浦=1.1 佐伯市中村南=1.1 熊本県 1 産山村山鹿 * =1.4 阿蘇町内牧 * =0.8 宮崎県 1 北浦町古江 * =1.2 高千穂町三田井=0.7 延岡市天神小路=0.5	32° 47.1' N	131° 56.1' E	55km	M: 3.9
39	13 07 13	日向灘 宮崎県 1 高鍋町上江 * =1.3 宮崎市霧島=1.2 西都市聖陵町 * =0.9 国富町本庄 * =0.9 新富町上富田=0.6 川南町川南 * =0.5	31° 59.2' N	131° 52.9' E	35km	M: 3.9
40	13 21 31	国後島付近 北海道 1 別海町常盤=1.1 根室市弥栄=0.8 斜里町本町=0.5 釧路市幸町=0.5	43° 31.3' N	146° 34.3' E	50km	M: 4.8
41	14 08 21	広島県北部 島根県 1 島根大和村都賀本郷 * =1.2 羽須美村下口羽 * =0.8	34° 56.7' N	132° 49.8' E	8km	M: 3.2
42	14 11 31	茨城県南部 茨城県 1 岩間町下郷 * =1.2 明野町海老ヶ島 * =0.9 八郷町柿岡=0.9 茨城大和村羽田 * =0.8 岩瀬町岩瀬 * =0.8 茨城協和町門井 * =0.6 栃木県 1 栃木市旭町=1.0 栃木二宮町石島 * =0.8 石橋町石橋 * =0.5	36° 02.7' N	139° 58.0' E	46km	M: 3.2
44	14 22 48	父島近海 東京都 1 小笠原村父島=0.5	28° 12.6' N	142° 24.4' E	49km	M: 4.5
45	15 06 25	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島=2.4 鹿児島十島村悪石島 * =1.5	29° 34.0' N	129° 54.3' E	38km	M: 4.2
49	17 14 34	千葉県南部 神奈川県 1 横浜鶴見区下末吉 * =0.6	35° 18.4' N	140° 07.9' E	75km	M: 3.6
51	18 07 47	岩手県内陸北部 青森県 2 五戸町古館=1.8 階上町道仏 * =1.7 名川町平 * =1.6 青森南郷村市野沢 * =1.5 1 上北町中央 * =1.0 福地村苦米地 * =1.0 天間林村森ノ上 * =0.9 下田町中下田 * =0.8 田子町田子 * =0.7 十和田湖町奥瀬 * =0.7 倉石村中市 * =0.7 七戸町七戸 * =0.7 八戸市湊町=0.6 三戸町在府小路 * =0.5 六戸町大落瀬 * =0.5 岩手県 2 二戸市福岡=2.1 大船渡市大船渡町=2.0 岩手山田町八幡町=1.7 葛巻町葛巻=1.7 盛岡市山王町=1.6 1 種市町大町=1.3 久慈市川崎町=1.3 西根町大更=1.2 宮古市鎌ヶ崎=1.1 田野畑村田野畑=0.8 大迫町大迫=0.8 大船渡市猪川町=0.5 雫石町長山=0.5 岩手大東町大原=0.5 宮城県 1 志津川町塩入=1.4 中田町宝江黒沼=1.1 気仙沼市赤岩=1.0 栗駒町岩ヶ崎=0.7 石巻市泉町=0.6	39° 44.4' N	141° 23.1' E	86km	M: 4.3
55	19 22 44	長野県南部 長野県 1 開田村西野 * =0.9 日義村役場 * =0.5	35° 55.1' N	137° 37.1' E	11km	M: 2.9
56	20 06 02	茨城県南部 栃木県 4 佐野市高砂町 * =4.1 石橋町石橋 * =4.0 上三川町しらすぎ町 * =3.9 栃木市旭町=3.8 栃木藤岡町藤岡 * =3.7 高根沢町石末 * =3.6 日光市中宮祠=3.6 大平町富田 * =3.5 南河内町田中 * =3.5 今市市瀬川=3.5 3 足利市名草上町=3.4 岩舟町静 * =3.4 足利市大正町 * =3.3 今市市本町 * =3.3 栃木国分寺町小金井 * =3.2 上河内町中里 * =3.2 西方町本城 * =3.2 小山市中央町 * =3.1 都賀町家中 * =3.1 壬生町通町 * =3.1 田沼町田沼 * =3.0 栃木河内町白沢 * =3.0 野木町丸林 * =3.0 粟野町口栗野 * =2.9 茂木町茂木 * =2.9 葛生町中央 * =2.9 烏山町中央=2.8 足尾町松原 * =2.8 栃木二宮町石島 * =2.8 益子町益子=2.7 南那須町大金 * =2.7 馬頭町馬頭 * =2.7 湯津上村佐良土 * =2.6 宇都宮市明保野町=2.6 日光市中鉢石町 * =2.6 芳賀町祖母井 * =2.5 矢板市本町 * =2.5 氏家町氏家 * =2.5 栗山村日蔭 * =2.5 2 塩谷町玉生 * =2.4 喜連川町喜連川 * =2.4 大田原市本町 * =2.3 栃木藤原町藤原 * =2.3 黒羽町黒羽田町=2.2 西那須野町あたご町 * =2.2 市貝町市塙 * =2.2 真岡市荒町 * =2.1 栃木小川町小川 * =2.0 那須町寺子 * =1.6 塩原町下塩原 * =1.6 黒磯市共墾社 * =1.6 塩原町巻沼=1.5 群馬県 4 宮城村鼻毛石 * =4.1 大泉町日の出 * =4.0 群馬新里村武井 * =3.8 赤堀町西久保 * =3.8 群馬千代田町赤岩 * =3.8 太田市浜町 * =3.7 黒保根村水沼 * =3.7 大胡町堀越 * =3.6 邑楽町中野 * =3.5 川場村谷地 * =3.5 利根村道具 * =3.5 佐波郡東村東小保方 * =3.5 粕川村西田面 * =3.5 3 子持村吹屋 * =3.4 沼田市西倉内町=3.3 富士見村田島 * =3.2 勢多郡東村花輪 * =3.2 大間々町大間々 * =3.2 桐生市織姫町=3.2 赤城村敷島 * =3.2 群馬板倉町板倉=3.1 北橋村真壁 * =3.1 片品村東小川=3.1 尾島町粕川 * =3.1 新田町金井 * =3.0 館林市城町 * =3.0 吾妻郡東村奥田 * =3.0 笠懸町鹿 * =2.9 伊勢崎市今泉町 * =2.9 前橋市大手町 * =2.8 小野上村村上 * =2.7 吉岡町下野田 * =2.7 群馬吾妻町原町=2.7 群馬白沢村高平 * =2.7 群馬境町境 * =2.7 群馬町足門 * =2.5 伊香保町伊香保 * =2.5 群馬昭和村系井 * =2.5	36° 10.0' N	139° 49.5' E	56km	M: 4.8

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>2 安中市安中*2.4 六合村小雨*2.3 群馬吉井町吉井*2.3 前橋市昭和町=2.2 高崎市高松町*2.2 榛東村山子田*2.2 甘楽町小幡*2.1 玉村町下新田*2.1 富岡市七日市=2.1 鬼石町鬼石*2.0 六合村日影=2.0 倉沢村三ノ倉*1.9 箕郷町西明屋*1.9 中之条町中之条*1.9 藤岡市中栗須*1.9 群馬上野村川和*1.9 群馬高山村中山*1.8 榛名町下室田*1.7 群馬中里村神ヶ原*1.6 長野原町長野原*1.6 新町役場*1.6 群馬新治村布施*1.5</p> <p>1 月夜野町後閑*1.4 群馬南牧村大日向*1.0 嬭恋村大前*0.9</p> <p>4 騎西町騎西*3.8 埼玉大里村中曾根*3.7 江南町中央*3.7 大利根町北下新井*3.7 埼玉川本町田中*3.6 南河原村南河原*3.6 行田市本丸*3.6</p> <p>3 滑川町福田*3.4 羽生市東*3.3 久喜市下早見=3.3 埼玉吹上町富士見*3.3 加須市下三俣*3.2 東松山市松葉町*3.2 北川辺町麦倉*3.2 埼玉美里町木部*3.1 妻沼町弥藤吾*3.1 花園町小前田*3.0 川里町広田*3.0 栗橋町間鎌*3.0 鷲宮町鷲宮*2.9 長瀬町本野上*2.9 都幾川村桃木*2.8 児玉町八幡山=2.8 熊谷市桜町=2.8 葛蒲町新堀*2.8 鴻巣市中央*2.8 越生町越生*2.8 皆野町皆野*2.8 深谷市仲町*2.7 幸手市東*2.7 庄和町金崎*2.7 桶川市泉*2.6 北本市本町*2.6 埼玉川島町平沼*2.6 白岡町千駄野*2.6 埼玉岡部岡部*2.5 さいたま市下落合*2.5 上尾市本町*2.5 坂戸市千代田*2.5 嵐山町杉山*2.5 杉戸町清地*2.5</p> <p>2 吉見町下細谷*2.4 東秩父村御堂*2.4 岩槻市本町*2.4 毛呂山町岩井*2.4 秩父市上町=2.4 神川町植竹*2.3 神泉村下阿久原*2.3 寄居町寄居*2.3 川口市青木*2.3 蓮田市黒浜*2.3 狭山市入間川*2.2 埼玉伊奈町小室*2.2 秩父市熊木町*2.2 横瀬町横瀬*2.2 埼玉玉川村玉川*2.2 戸田市上戸田*2.1 八潮市中央*2.1 鶴ヶ島市三ツ木*2.1 鳩山町大豆戸=2.0 草加市高砂*2.0 埼玉吉田町下吉田*2.0 蕨市中央*2.0 上里町七本木*2.0 富士見市鶴馬*1.9 三郷市幸房*1.9 さいたま市高砂*1.9 小鹿野町小鹿野*1.8 荒川村上田野*1.8 日高市南平沢*1.8 入間市豊岡*1.8 川越市旭町=1.8 和光市広沢*1.7 松伏町松伏*1.7 鳩ヶ谷市三ツ和*1.7 吉川市吉川*1.7 志木市中宗岡*1.6 新座市野火止*1.6 名栗村上名栗*1.5 朝霞市本町*1.5</p> <p>1 さいたま市常盤*1.4 飯能市苅生=1.4 両神村役場*1.4 三芳町藤久保*1.3 両神村薄=1.3 越谷市越ヶ谷*1.3 飯能市双柳*1.2 埼玉大井町亀久保*1.2 所沢市並木*1.0</p> <p>3 桂村阿波山*3.3 古河市長谷町*3.3 関城町舟生=3.3 荳崎町小荳*3.1 茨城協和町門井*2.9 猿島町山*2.8 結城市結城*2.8 茨城大和村羽田*2.8 土浦市下高津*2.8 茨城小川町小川*2.7 つくば市谷田部*2.7 御前山村野口*2.7 下館市下中山*2.7 下妻市本城町*2.6 水海道市諏訪町*2.6 山方町山方*2.6 茨城緒川村上小瀬*2.6 美野里町堅倉*2.5 常陸太田市町屋町=2.5 大子町池田*2.5 土浦市大岩田=2.5 水戸市金町=2.5 千代川村鬼怒*2.5 総和町下大野*2.5</p> <p>2 常北町石塚*2.4 友部町中央*2.4 岩井市岩井=2.4 玉造町甲*2.4 阿見町中央*2.4 玉里村上玉里*2.4 八郷町役場*2.4 茨城新治村藤沢*2.4 茨城伊奈町福田*2.4 石下町新石下*2.4 五霞町小福田*2.4 茨城三和町仁連*2.4 守谷町大柏*2.4 笠間市石井*2.3 岩間町下郷*2.3 八郷町柿岡=2.3 茨城境町役場*2.3 明野町海老ヶ島*2.3 利根町布川=2.3 茨城八千代町菅谷*2.3 牛久市中央*2.2 瓜連町瓜連*2.2 真壁町飯塚*2.2 内原町内原*2.2 茨城千代田町上土田*2.2 霞ヶ浦町大和田*2.2 茨城旭村造谷*2.2 日立市助川町*2.1 江戸崎町江戸崎*2.1 谷和原村加藤*2.1 金砂郷町高柿*2.1 美浦村受領*2.0 茨城町小堤*2.0 大洋村汲上*2.0 茨城大宮町常陸大宮=1.9 取手市井野*1.9 茨城東町結佐*1.9 里美村大中*1.8 茨城鹿嶋市鉢形=1.8 美和村高部*1.8 鉾田町鉾田=1.8 新利根町柴崎*1.8 水戸市中央*1.8 藤代町藤代*1.7 那珂町福田*1.7 麻生町麻生*1.7 石岡市石岡*1.7 北浦町山田*1.6 十王町友部*1.6 七会村徳蔵*1.6 茨城河内町源清田*1.6 桜川村須賀津*1.6 潮来市辻*1.5 龍ヶ崎寺後*1.5 常陸太田市金井町*1.5</p> <p>1 北茨城市磯原町*1.4 東海村舟石川*1.4 神栖町溝口*1.3 ひたちなか市東石川*1.2 水府村町田*1.0 大洗町磯浜町*0.8</p> <p>3 野田市鶴拳*2.5 成田市花崎町=2.5</p> <p>2 柏市旭町=2.4 鎌ヶ谷市初富*2.3 佐原市佐原=2.2 印西市大森*2.2 佐原市役所*2.0 沼南町大島田*2.0 白井市復*2.0 千葉山田町仁良*1.9 芝山町小池*1.9 四街道市鹿渡*1.9 関宿町東宝珠花*1.9 印旛村瀬戸*1.9 本埜村笠神*1.8 成田市役所*1.8 佐倉市海隣寺町*1.8 千葉神崎町神崎本宿*1.7 千葉大栄町松子*1.7 多古町多古*1.7 千葉栄町栄*1.7 我孫子市我孫子*1.7 松戸市根本*1.6 八千代市大和田新田*1.6 富里町七栄*1.6 三芳村谷向*1.5 柏市柏*1.5 八街市八街*1.5 栗源町岩部*1.5 千潟町南堀之内*1.5 船橋市湊町*1.5</p> <p>1 小見川町羽根川*1.4 千葉中央区中央港=1.4 習志野市鷺沼*1.4 千葉酒ヶ井町中央*1.4 木更津市潮見=1.3 木更津市役所*1.3 大多喜町大多喜*1.3 千葉白浜町白浜*1.3 富津市下飯野*1.2 館山市長須賀=1.2 東金市東新宿=1.1 丸山町岩糸*1.1 東金市東岩崎*1.0 八日市場市八*1.0 下総町猿山*1.0 成東町殿台*1.0 富浦町青木*0.9 横芝町横芝*0.9 長柄町桜谷*0.9 旭市二*0.9 光町宮川*0.9 飯岡町萩園*0.8 長南町長南*0.8 野栄町今泉*0.8 松尾町松尾*0.8 海上町高生*0.8 千葉一宮町一宮=0.8 長柄町大津倉=0.8 九十九里町片貝*0.7 長生村本郷*0.7 蓮沼村八*0.7 東庄町笹川*0.7 鴨川市八色=0.6</p> <p>2 田島町田島=1.5 白河市郭内=1.5 いわき市小名浜=1.5</p> <p>1 船引町船引=1.4 浪江町幾世橋=1.4 郡山市朝日=1.2 川内村下川内=1.0 猪苗代町城南=0.8 福島市松木町=0.7 大玉村曲藤=0.7 原町市三島町=0.5</p> <p>2 東京足立区神明南*2.2 町田市中町*2.2 東京千代田区大手町=2.1 東京杉並区高井戸*2.1 東京荒川区東尾久*2.1 青梅市日向和田*2.1 東京足立区伊興*2.0 三鷹市野崎*2.0 調布市つつじヶ丘*2.0 青梅市東青梅=1.9 東京中央区勝どき*1.9 東京江戸川区中央=1.9 武蔵野市吉祥寺東町*1.9 東京文京区大塚*1.8 東京江東区森下*1.8 東京中野区江古田*1.8 東京杉並区桃井*1.8 東京板橋区相生町*1.8 東京江戸川区船堀*1.8 国分寺市本多*1.8 稲城市東長沼*1.8 東京足立区千住*1.7 東京江戸川区鹿骨*1.7 町田市役所*1.7 東京文京区本郷*1.7 東村山市美住町*1.7 東京江東区枝川*1.7 東京品川区平塚*1.7 あきる野市伊奈*1.7 東京大田区本羽田*1.7 東京世田谷区成城*1.7 東京北区赤羽南*1.7 東京千代田区麹町*1.6 東京中央区築地*1.6 東京港区白金*1.6 武蔵野市緑町*1.6 東京江東区東陽*1.6 東京品川区北品川*1.6 国分寺市戸倉=1.6 武蔵村山市本町*1.6 多摩市関戸*1.6 東京練馬区光が丘*1.6 東京練馬区東大泉*1.6 東京荒川区荒川*1.5</p>				
		<p>埼玉県</p> <p>茨城県</p> <p>千葉県</p> <p>福島県</p> <p>東京都</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京板橋区板橋 *=1.5 東京港区南青山 *=1.5 東京足立区中央本町 *=1.5 東京新宿区百人町 *=1.5 東京墨田区吾妻橋 *=1.5 東京墨田区東向島 *=1.5 八王子市石川町 *=1.5 東京府中市西宮町 *=1.5 東京大田区多摩川 *=1.5 1 東京中央区日本橋兜町 *=1.4 東京台東区東上野 *=1.4 東京台東区千束 *=1.4 東京江東区亀戸 *=1.4 東京品川区広町 *=1.4 東京目黒区中央町 *=1.4 東京大田区大森東 *=1.4 東京世田谷区世田谷 *=1.4 八王子市大横町 =1.4 東京世田谷区中町 *=1.3 西東京市南町 *=1.3 立川市泉町 *=1.2 小平市小川町 *=1.2 清瀬市中清戸 *=1.2 羽村市緑ヶ丘 *=1.2 東京世田谷区三軒茶屋 *=1.2 奥多摩町氷川 *=1.1 伊豆大島町差木地 =1.1 福生市福生 *=1.1 東京杉並区阿佐谷 =1.0 昭島市田中町 *=1.0 東京大田区蒲田 *=1.0 多摩市鶴牧 *=1.0 東久留米市本町 *=0.8 利島村 =0.8 新島村式根島 =0.8 伊豆大島町元町 =0.7 三宅村神着 =0.6 2 横浜港北区日吉本町 *=2.2 横浜緑区白山町 *=2.2 横浜緑区十日市場 *=2.2 川崎宮前区宮前平 *=2.2 横浜神奈川区神大寺 *=2.1 横浜中区山手町 =2.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町 *=2.1 横浜鶴見区下末吉 *=2.0 横浜西区浜松町 *=1.9 横浜中区山下町 *=1.9 横浜青葉区榎ヶ丘 *=1.9 川崎中原区小杉町 *=1.9 横浜南区別所 *=1.8 横浜瀬谷区三ツ橋 *=1.8 横浜都筑区茅ヶ崎 *=1.8 川崎幸区戸手本町 *=1.8 相模原市中央 =1.8 横浜旭区上白根町 *=1.7 横浜磯子区磯子 *=1.6 横浜旭区今宿東町 *=1.6 川崎川崎区中島 *=1.6 川崎多摩区登戸 *=1.6 小田原市荻窪 =1.6 川崎麻生区万福寺 *=1.5 秦野市曾屋 =1.5 横浜神奈川区白幡上町 *=1.5 横浜港南区丸山台東部 *=1.5 横浜都筑区池辺町 *=1.5 1 横浜中区山吹 *=1.4 横浜磯子区洋光台 *=1.4 横浜戸塚区戸塚町 *=1.4 横浜泉区岡津町 *=1.4 川崎中原区小杉陣屋 =1.3 川崎高津区下作延 *=1.3 茅ヶ崎市茅ヶ崎 =1.2 横浜金沢区白帆 *=1.2 横浜戸塚区平戸町 *=1.2 横浜栄区小菅が谷 *=1.2 横浜泉区和泉町 *=1.2 横浜保土ヶ谷区神戸町 *=1.1 横須賀市武 =1.1 横浜栄区公田町 *=1.1 横浜鶴見区鶴見 *=1.0 横浜南区六ツ川 *=1.0 2 六日町伊勢町 =1.6 湯沢町神立 *=1.5 新潟中里村田沢 *=1.5 1 柏崎市三和町 *=0.6 十日町市妻有町西 *=0.6 津南町下船渡 *=0.6 広神村今泉 *=0.5 2 小菅村役場 *=2.4 長坂町長坂上条 *=2.2 塩山市役所 *=2.1 山梨石和町市部 *=2.0 境川村藤袋 *=2.0 若草町寺部 *=2.0 上野原町役場 *=1.9 塩山市下於曽 =1.9 山梨双葉町下今井 *=1.9 忍野村忍草 *=1.8 甲府市飯田 =1.8 高根町村山北割 *=1.8 足和田村長浜 *=1.7 玉穂町成島 *=1.7 上野原町上野原 =1.6 甲府市丸の内 *=1.6 牧丘町窪平 *=1.6 豊富村大島居 *=1.6 山梨昭和町押越 *=1.6 田富町白井阿原 *=1.6 八代町南 *=1.5 鯉沢町鯉沢小学校 *=1.5 1 山中湖村山中 *=1.4 山梨一宮町末木 *=1.4 白州町白須 *=1.4 武川村牧原 *=1.4 山梨市小原西 *=1.3 山梨大和村初鹿野 *=1.3 山梨甲西町鮎沢 *=1.3 須玉町若神子 *=1.3 大泉村谷戸 *=1.3 富士吉田市下吉田 *=1.2 大月市役所 *=1.2 下部町大磯小磯 =1.2 櫛形町小笠原 *=1.2 小淵沢町役場 *=1.2 上九一色村古閑 *=1.1 韮崎市水神 *=1.1 御坂町乗合 *=1.1 都留市上谷 *=1.1 河口湖町船津 =1.0 市川大門町役場 *=1.0 中富町役場 *=1.0 山梨竜王町篠原 =1.0 八田村野牛島 *=1.0 山梨南部町内船 *=0.9 白根町飯野 *=0.9 道志村役場 *=0.9 三珠町上野 *=0.9 秋山村役場 *=0.8 2 長野南牧村海ノ口 *=2.3 白田町白田城下 *=1.8 佐久市中込 *=1.6 諏訪市湖岸通り =1.5 白田町下小田切 =1.5 1 立科町芦田 *=1.3 長野高森町下市田 *=1.3 軽井沢町追分 =1.2 軽井沢町長倉 *=1.2 日義村役場 *=1.2 富士見町落合 *=1.1 佐久町高野町 *=1.0 北相木村役場 *=1.0 御代田町御代田 *=1.0 諏訪市高島 *=0.9 浅科村役場 *=0.8 開田村西野 *=0.8 三岳村役場 *=0.7 三水村芋川 *=0.7 辰野町中央 =0.7 箕輪町箕輪 *=0.7 宮田村役場 *=0.7 泰阜村役場 *=0.6 喬木村役場 *=0.6 長野豊丘村神稲 *=0.6 飯田市馬場町 =0.6 長野本城村西条 *=0.5 高遠町荊口 =0.5 南木曾町読書 *=0.5 青木村田沢青木 *=0.5 飯島町飯島 =0.5 松本市丸の内 *=0.5 2 富士宮市弓沢町 =1.5 1 熱海市網代 =1.4 小山町藤曲 *=1.4 伊豆長岡町長岡 *=1.3 松崎町宮内 *=1.2 河津町田中 *=1.1 函南町仁田 *=1.1 賀茂村宇久須 *=1.0 戸田村戸田 *=1.0 御殿場市萩原 =1.0 西伊豆町仁科 *=0.9 静岡市有明町 *=0.8 天城湯ヶ島町市山 *=0.7 韮山町四日町 *=0.6 富士宮市猪之頭 *=0.6 伊東市大原 =0.6 大仁町田京 *=0.5 静岡岡部町岡部 *=0.5 岐阜県 1 坂下町坂下 *=0.7 57 20 08 10 八丈島近海 32° 10.0' N 139° 50.3' E 24km M: 2.9 東京都 1 青ヶ島村 =0.8 58 21 01 48 千葉県南方沖 34° 48.7' N 139° 56.2' E 62km M: 3.5 千葉県 1 三芳村谷向 *=0.9 千葉白浜町白浜 *=0.8 丸山町岩糸 *=0.7 59 21 07 00 鹿児島県西方沖 31° 58.4' N 130° 04.8' E 10km M: 3.4 鹿児島県 1 鹿児島川内市中郷 =0.9 60 21 09 24 千葉県北東部 35° 44.0' N 140° 41.8' E 51km M: 4.0 千葉県 2 多古町多古 =1.6 光町宮川 *=1.6 1 干潟町南堀之内 *=1.4 野栄町今泉 *=1.4 芝山町小池 *=1.2 成田市役所 *=1.2 佐原市役所 *=1.1 蓮沼村八 *=1.1 八日市場市八 *=1.1 佐原市佐原 =1.1 九十九里町片貝 *=1.0 東金市東岩崎 *=1.0 千葉大栄町松子 *=0.9 佐倉市海隣寺町 *=0.9 東金市東新宿 =0.8 旭市二 *=0.8 千葉一宮町一宮 =0.5 茨城県 1 土浦市下高津 *=0.7 茨城鹿嶋市鉢形 =0.6 土浦市大岩田 =0.5 61 21 10 07 青森県東方沖 41° 21.8' N 142° 02.9' E 58km M: 3.8 青森県 1 東通村砂子又 *=0.5 62 21 11 40 静岡県東部 35° 15.0' N 139° 00.9' E 2km M: 2.9 神奈川県 2 小田原市久野 =1.7 1 小田原市荻窪 =1.4 静岡県 1 函南町仁田 *=0.7 三島市東本町 =0.6 63 21 14 36 岐阜県美濃中西部 35° 22.3' N 136° 55.2' E 10km M: 3.6 岐阜県 2 各務原市那加桜町 *=1.7				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 岐南町八剣 *≒1.4 美濃加茂市太田町=1.3 高富町高木 *≒0.9 穂積町別府 *≒0.9 墨俣町上宿 *≒0.8 岐阜市加納二之丸=0.8 岐阜柳津町宮東 *≒0.7 関市若草通り *≒0.7 坂祝町取組 *≒0.6 富加町滝田 *≒0.5 2 犬山市五郎丸 *≒2.1				
64	22 15 47	愛知県 1 大口町下小口 *≒1.3 豊山町豊場 *≒1.2 愛知春日町落合 *≒1.1 西春町西之保 *≒1.0 一宮市緑 *≒0.9 名古屋千種区日和町=0.8 江南市赤童子町 *≒0.8 甚目寺町甚目寺二伴田 *≒0.8 清洲町清洲 *≒0.6 西枇杷島町花咲町 *≒0.6 師勝町熊之庄 *≒0.5 春日井市鳥居松町 *≒0.5 七宝町桂 *≒0.5	37° 57.3' N	142° 51.7' E	24km	M: 4.4
		宮城県沖 宮城県 1 古川市三日町=0.5				
65	22 16 40	熊本県熊本地方 熊本県 1 益城町宮園 *≒1.1 西原村小森 *≒0.8 御船町御船 *≒0.6 熊本中央町馬場 *≒0.5 甲佐町岩下 *≒0.5	32° 43.1' N	130° 48.0' E	12km	M: 3.1
66	22 21 37	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島 *≒1.5	29° 23.3' N	129° 30.1' E	35km	M: 3.0
67	23 08 20	大分県西部 大分県 2 別府市鶴見=2.0	33° 17.2' N	131° 26.4' E	8km	M: 2.8
68	23 15 10	大分県西部 大分県 1 別府市鶴見=0.5	33° 17.4' N	131° 26.7' E	9km	M: 2.2
70	23 16 38	後志支庁北部 北海道 1 小樽市勝納町=1.1	43° 02.5' N	141° 00.9' E	7km	M: 3.0
71	24 00 04	山梨県東部 神奈川県 山梨県 静岡県 1 横浜都筑区茅ヶ崎 *≒0.7 1 山中湖村山中 *≒1.4 足和田村長浜 *≒1.4 富士吉田市下吉田 *≒1.3 上野原町役場 *≒1.3 河口湖町船津=1.1 山梨大和村初鹿野 *≒0.9 上野原町上野原=0.8 忍野村忍草 *≒0.8 都留市上谷 *≒0.7 秋山村役場 *≒0.7 河口湖町役場 *≒0.7 小菅村役場 *≒0.6 八代町南 *≒0.5 1 小山町藤曲 *≒1.0	35° 27.7' N	139° 00.7' E	27km	M: 3.6
72	24 08 31	熊本県熊本地方 長崎県 熊本県 1 小浜町雲仙=0.6 1 玉東町木葉 *≒1.4 嘉島町上島 *≒1.4 熊本市京町=1.3 旭志村小原 *≒1.2 植木町岩野 *≒1.2 岱明町野口 *≒1.1 横島町横島 *≒1.1 熊本豊野町糸石 *≒1.1 松橋町大野=0.9 富合町清藤 *≒0.9 鹿央町合里 *≒0.8 不知火町高良 *≒0.8 益城町宮園 *≒0.8 大矢野町上=0.7 玉名市築地=0.6 熊本中央町馬場 *≒0.6 熊本泗水町福本 *≒0.5 甲佐町岩下 *≒0.5 菊鹿町下内田 *≒0.5	32° 48.5' N	130° 37.5' E	13km	M: 3.4
73	24 09 26	福島県沖 宮城県 福島県 岩手県 2 涌谷町新町=1.9 石巻市泉町=1.8 丸森町上滝=1.6 志津川町塩入=1.5 1 中田町宝江黒沼=1.4 栗駒町岩ヶ崎=1.2 古川市三日町=1.2 気仙沼市赤岩=1.0 石巻市大瓜=0.9 仙台宮城野区五輪=0.9 柴田町船岡=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 2 船引町船引=1.7 原町市三島町=1.7 浪江町幾世橋=1.5 1 福島市松木町=0.9 川内村下川内=0.9 郡山市朝日=0.8 1 一関市舞川=0.9 大船渡市大船渡町=0.6	37° 48.1' N	141° 55.7' E	55km	M: 4.8
74	25 00 12	島根県東部 鳥取県 1 西伯町法勝寺 *≒0.7 米子市博労町=0.5	35° 22.9' N	133° 18.5' E	10km	M: 2.8
75	25 05 10	日向灘 宮崎県 2 高鍋町上江 *≒2.2 宮崎市霧島=2.1 西都市聖陵町 *≒1.5 1 新富町上富田=0.9 日南市油津=0.9 国富町本庄 *≒0.9 高千穂町三田井=0.8	31° 54.3' N	131° 48.8' E	32km	M: 4.1
76	26 03 33	埼玉県南部 埼玉県 3 大利根町北下新井 *≒3.1 2 久喜市下早見=2.3 埼玉川島町平沼 *≒2.2 行田市本丸 *≒2.1 加須市下三俣 *≒1.9 妻沼町弥藤吾 *≒1.9 騎西町騎西 *≒1.9 北川辺町麦倉 *≒1.9 岩槻市本町 *≒1.9 栗橋町間鎌 *≒1.8 滑川町福田 *≒1.8 東松山市松葉町 *≒1.8 埼玉大里村中曾根 *≒1.7 草加市高砂 *≒1.6 和光市広沢 *≒1.6 幸手市東 *≒1.6 杉戸町清地 *≒1.6 庄和町金崎 *≒1.6 鷲宮町鷲宮 *≒1.6 江南町中央 *≒1.5 吉見町下細谷 *≒1.5 埼玉美里町木部 *≒1.5 越生町越生 *≒1.5 児玉町八幡山=1.5 1 さいたま市高砂=1.4 花園町小前田 *≒1.3 毛呂山町岩井 *≒1.2 深谷市仲町 *≒1.1 嵐山町杉山 *≒1.1 長瀬町本野上 *≒1.1 熊谷市桜町=1.1 戸田市上戸田 *≒1.0 鳩ヶ谷市三ツ和 *≒1.0 北本市本町 *≒1.0 吉川市吉川 *≒1.0 白岡町千駄野 *≒1.0 川越市旭町=1.0 さいたま市下落合 *≒0.8 寄居町寄居 *≒0.8 鳩山町大豆戸=0.7 所沢市並木 *≒0.7 越谷市越ヶ谷 *≒0.6 名栗村上名栗 *≒0.6 さいたま市常盤 *≒0.5 日高市南平沢 *≒0.5 茨城県 2 関城町舟生=2.0 岩井市役所 *≒1.9 茨城協和町門井 *≒1.9 八郷町役場 *≒1.9 笠間市石井 *≒1.8 八郷町柿岡=1.7 岩瀬町岩瀬 *≒1.7 結城市結城 *≒1.7 茨城大和村羽田 *≒1.7 茨城小川町小川 *≒1.7 御前山村野口 *≒1.6 土浦市下高津 *≒1.6 つくば市谷田部 *≒1.6 真壁町飯塚 *≒1.6 友部町中央 *≒1.5 荳崎町小荳 *≒1.5 総和町下大野 *≒1.5 1 内原町内原 *≒1.4 岩間町下郷 *≒1.4 岩井市岩井=1.4 猿島町山 *≒1.4 玉里村上玉里 *≒1.3 日立市助川町 *≒1.3 茨城緒川村上小瀬 *≒1.3 下館市下中山 *≒1.3 水戸市金町=1.3 明野町海老ヶ島 *≒1.2 土浦市大岩田=1.2 美野里町堅倉 *≒1.2 下妻市本城町 *≒1.2 常陸太田市町屋町=1.2 麻生町麻生 *≒1.2 金砂郷町高柿 *≒1.2 茨城新治村藤沢 *≒1.2 茨城伊奈町福田 *≒1.2 茨城町小堤 *≒1.1 茨城千代田町上土田 *≒1.1 茨城八千代町菅谷 *≒1.1 玉造町甲 *≒1.1 石下町新石下 *≒1.0 茨城三和町仁連 *≒1.0 古河市長谷町 *≒1.0 常北町石塚 *≒1.0 江戸崎町江戸崎 *≒1.0 美浦村受領 *≒0.9 茨城旭村造谷 *≒0.9 水海道市諏訪町 *≒0.9	36° 01.6' N	139° 48.7' E	85km	M: 4.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		五霞町小福田*0.9 水戸市中央*0.9 牛久市中央*0.9 谷和原村加藤*0.9 守谷町大柏*0.8 千代川村鬼怒*0.8 霞ヶ浦町大和田*0.8 鉢田町鉢田*0.8 大洋村汲上*0.8 茨城鹿嶋市鉢形*0.8 利根町布川*0.7 阿見町中央*0.7 桜川村須賀津*0.7 石岡市石岡*0.7 山方町山方*0.7 2 岩舟町静*2.3 佐野市高砂町*2.1 野木町丸林*2.1 栃木藤岡町藤岡*2.0 南河内町田中*1.9 石橋町石橋*1.9 今市市瀬川*1.9 栃木市旭町*1.8 足利市大正町*1.7 高根沢町石末*1.7 栃木国分寺町小金井*1.7 益子町益子*1.6 田沼町田沼*1.6 小山市中央町*1.5 大平町富田*1.5 栃木二宮町石島*1.5 1 栃木市入舟町*1.4 上三川町しらすぎ町*1.4 栃木河内町白沢*1.3 足利市名草上町*1.2 上河内町中里*1.2 西方町本城*1.2 壬生町通町*1.2 都賀町家中*1.2 葛生町中央*1.2 今市市本町*1.1 宇都宮市明保野町*1.1 粟野町口粟野*1.1 茂木町茂木*1.0 日光市中宮祠*1.0 宇都宮市旭*1.0 日光市中鉢石町*0.9 芳賀町祖母井*0.9 真岡市荒町*0.9 氏家町氏家*0.8 南那須町大金*0.7 烏山町中央*0.7 鹿沼市今宮町*0.7 湯津上村佐良土*0.7 足尾町松原*0.6 群馬県 2 群馬板倉町板倉*2.2 群馬千代田町赤岩*2.1 大泉町日の出*2.0 群馬明和町新里*1.8 邑楽町中野*1.6 宮城村鼻毛石*1.6 館林市城町*1.5 黒保根村水沼*1.5 1 群馬新里村武井*1.4 赤堀町西久保*1.3 太田市浜町*1.2 子持村吹屋*1.2 桐生市織姫町*1.1 粕川村西田面*1.1 佐波郡東村東小保方*1.1 勢多郡東村花輪*1.0 利根村道具*1.0 尾島町粕川*1.0 大間々町大間々*1.0 群馬白沢村高平*0.9 片品村東小川*0.9 大胡町堀越*0.9 新田町金井*0.6 鬼石町鬼石*0.6 東京都 2 東京杉並区高井戸*2.0 東京千代田区大手町*1.9 三鷹市野崎*1.9 東京杉並区桃井*1.8 調布市つつじヶ丘*1.8 東京世田谷区成城*1.7 東京練馬区光が丘*1.7 東京中野区中央*1.6 東京練馬区東大泉*1.6 武蔵野市吉祥寺東町*1.6 東京新宿区百人町*1.5 東京文京区本郷*1.5 東京板橋区相生町*1.5 東京足立区伊興*1.5 1 東京文京区大塚*1.4 東京品川区平塚*1.4 東京中央区勝どき*1.3 東京江東区枝川*1.3 東京中野区江古田*1.3 東京江戸川区中央*1.3 武蔵野市緑町*1.3 青梅市日向和田*1.3 東京足立区神明南*1.2 町田市役所*1.2 東村山市美住町*1.2 武蔵村山市本町*1.2 東京板橋区板橋*1.1 東京府中市白糸台*1.1 稲城市東長沼*1.1 東京北区赤羽南*1.1 東京江戸川区船堀*1.0 立川市錦町*1.0 国分寺市本多*1.0 東京中央区築地*1.0 東京台東区東上野*1.0 東京品川区北品川*1.0 東京世田谷区世田谷*1.0 東京足立区千住*0.9 東京千代田区麹町*0.9 東京江東区森下*0.9 西東京市南町*0.9 あきる野市伊奈*0.9 東京台東区千束*0.8 八王子市大横町*0.8 東京墨田区吾妻橋*0.8 立川市泉町*0.8 東京目黒区中央町*0.8 東京世田谷区中町*0.8 青梅市東青梅*0.8 東京荒川区荒川*0.8 東京中央区日本橋兜町*0.8 多摩市関戸*0.7 東京江東区東陽*0.7 東京大田区本羽田*0.7 東京世田谷区三軒茶屋*0.7 清瀬市中清戸*0.7 東京杉並区阿佐谷*0.6 東京大田区多摩川*0.6 多摩市鶴牧*0.5 東京江東区亀戸*0.5 東京足立区中央本町*0.5 伊豆大島町差木地*0.5 神奈川県 2 川崎宮前区宮前平*1.8 横浜磯子区洋光台*1.6 川崎中原区小杉町*1.5 1 横浜鶴見区下末吉*1.4 横浜神奈川区神大寺*1.4 横浜南区別所*1.4 横浜港北区日吉本町*1.4 横浜中区山下町*1.3 横浜磯子区磯子*1.3 横浜都筑区茅ヶ崎*1.3 横浜緑区十日市場*1.2 横浜中区山手町*1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.1 横浜港南区丸山台東部*1.1 横浜旭区今宿東町*1.1 横浜青葉区榎が丘*1.1 川崎中原区小杉陣屋*1.1 横浜神奈川区白幡上町*1.0 横浜金沢区白帆*1.0 川崎高津区下作延*1.0 横浜瀬谷区三ツ橋*0.9 横浜栄区小菅が谷*0.9 川崎幸区戸手本町*0.9 横浜西区浜松町*0.8 横浜保土ヶ谷区神戸町*0.8 川崎多摩区登戸*0.8 横浜鶴見区鶴見*0.8 川崎川崎区中島*0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎*0.5 千葉県 1 柏市旭町*1.3 佐原市佐原*1.2 関宿町東宝珠花*1.2 野田市鶴奉*1.1 佐原市役所*1.0 佐倉市海隣寺町*1.0 鎌ヶ谷市初富*1.0 沼南町大島田*0.8 芝山町小池*0.6 印旛村瀬戸*0.6 千葉中央区中央港*0.5 山梨県 1 上野原町役場*1.3 上野原町上野原*1.1 小菅村役場*0.8 静岡県 1 熱海市網代*0.7 77 26 03 43 西表島付近 23° 58.2' N 123° 35.5' E 29km M: 3.7 沖繩県 1 竹富町西表*0.8 78 26 05 40 八丈島近海 33° 22.6' N 140° 51.7' E 44km M: 3.3 東京都 1 八丈町三根*0.6 79 26 06 46 八丈島近海 33° 23.1' N 140° 52.9' E 51km M: 3.4 東京都 1 八丈町三根*1.0 80 28 03 59 静岡県中部 34° 47.9' N 138° 14.8' E 19km M: 3.1 静岡県 1 静岡岡部町岡部*0.8 静岡吉田町住吉*0.8 相良町相良*0.5 81 28 22 25 奄美大島近海 28° 34.7' N 129° 33.9' E 16km M: 3.5 鹿児島県 1 名瀬市港町*0.6 82 29 06 10 長野県北部 36° 34.6' N 138° 18.7' E 8km M: 3.0 長野県 1 須坂市須坂*1.0 更埴市杭瀬下*0.8 長野市箱清水*0.6 上山田町温泉*0.6 長野高山村高井*0.5 戸隠村豊岡*0.5 84 29 08 09 福岡県筑後地方 33° 06.0' N 130° 32.2' E 13km M: 3.0 熊本県 1 鹿北町四丁*0.9 87 31 04 10 島根県東部 35° 22.0' N 133° 18.2' E 11km M: 3.3 鳥取県 2 西伯町法勝寺*2.1 岸本町吉長*1.5 1 米子市博労町*1.1 日吉津村日吉津*0.9 境港市東本町*0.8 溝口町溝口*0.6 淀江町西原*0.5 島根県 1 伯太町東母里*1.4 安来市安来町*1.2				



地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
88	31 13 59	茨城県沖 茨城県	36° 04.7' N	141° 37.6' E	49km	M: 4.9
		3 神栖町溝口 * =2.5				
		2 日立市助川町 * =2.1 内原町内原 * =2.0 玉里村上玉里 * =2.0 常陸太田市金井町 * =1.9				
		金砂郷町高柿 * =1.9 御前山村野口 * =1.7 水戸市中央 * =1.7 水戸市金町 =1.7 瓜連町瓜連 * =1.6				
		友部町中央 * =1.6 潮来市辻 * =1.6 茨城東町結佐 * =1.6 那珂町福田 * =1.6 東海村舟石川 * =1.5				
		江戸崎町江戸崎 * =1.5 茨城町小堤 * =1.5 取手市井野 * =1.5 真壁町飯塚 * =1.5 茨城鹿嶋市鉢形 =1.5				
		1 笠間市石井 * =1.4 茨城小川町小川 * =1.4 美野里町堅倉 * =1.4 常北町石塚 * =1.4 石岡市石岡 * =1.4				
		つくば市谷田部 * =1.4 鉾田町鉾田 =1.4 大洋村汲上 * =1.4 谷和原村加藤 * =1.4 関城町舟生 =1.4				
		茨城旭村造谷 * =1.3 水海道市諏訪町 * =1.3 岩瀬町岩瀬 * =1.3 玉造町甲 * =1.3 八郷町柿岡 =1.3				
		茨城新治村藤沢 * =1.3 茨城千代田町上土田 * =1.2 十王町友部 * =1.2 土浦市下高津 * =1.2				
		高萩市本町 * =1.2 茨城協和町門井 * =1.2 波崎町役場 * =1.2 麻生町麻生 * =1.2 北浦町山田 * =1.2				
		桜川村須賀津 * =1.2 美浦村受領 * =1.1 阿見町中央 * =1.1 岩間町下郷 * =1.1 八郷町役場 * =1.1				
		大子町池田 * =1.1 桂村阿波山 * =1.0 土浦市大岩田 =1.0 新利根町柴崎 * =1.0 茨城八千代町菅谷 * =1.0				
		猿島町山 * =1.0 守谷町大柏 * =1.0 北茨城市磯原町 * =0.9 荳崎町小荳 * =0.9 山方町山方 * =0.8				
		茨城大和村羽田 * =0.8 岩井市岩井 =0.7 茨城大宮町常陸大宮 =0.7 利根町布川 =0.6				
		栃木県				
		2 那須町寺子 * =1.7 高根沢町石末 * =1.6 烏山町中央 =1.6 栃木二宮町石島 * =1.5				
		1 今市市瀬川 =1.4 西那須野町あたご町 * =1.2 益子町益子 =1.2 芳賀町祖母井 * =1.2 南那須町大金 * =1.1				
		栃木小川町小川 * =1.1 南河内町田中 * =1.1 真岡市荒町 * =1.0 茂木町茂木 * =1.0				
		喜連川町喜連川 * =1.0 日光市中宮祠 =0.9 栃木国分寺町小金井 * =0.9 黒羽町黒羽田町 =0.6				
		千葉県				
		2 東庄町笹川 * =2.0 小見川町羽根川 * =1.8 佐原市佐原 =1.8 干潟町南堀之内 * =1.7 佐原市役所 * =1.6				
		多古町多古 =1.5				
		1 銚子市川口町 =1.4 八日市場市八 * =1.4 飯岡町萩園 * =1.4 旭市二 * =1.3 栗源町岩部 * =1.2				
		海上町高生 * =1.2 野栄町今泉 * =1.2 成田市役所 * =1.2 本埜村笠神 * =1.2 千葉神崎町神崎本宿 * =1.1				
		佐倉市海隣寺町 * =1.1 千葉大栄町松子 * =1.0 東金市東新宿 =0.9 芝山町小池 * =0.8 長生村本郷 * =0.7				
		千葉中央区中央港 =0.7				
		宮城県				
		1 古川市三日町 =0.7 志津川町塩入 =0.6				
		福島県				
		1 郡山市朝日 =1.4 浪江町幾世橋 =1.2 福島市松木町 =1.2 いわき市小名浜 =1.1 白河市郭内 =1.1				
		猪苗代町城南 =1.1 棚倉町棚倉 =1.0 大玉村曲藤 =0.9 船引町船引 =0.7 原町市三島町 =0.6 田島町田島 =0.5				
		群馬県				
		1 群馬白沢村高平 * =1.0 片品村東小川 =0.8				
		埼玉県				
		1 吉川市吉川 * =0.7 久喜市下早見 =0.7 さいたま市下落合 * =0.7 戸田市上戸田 * =0.7				
		埼玉美里町木部 * =0.6 白岡町千駄野 * =0.6				
		東京都				
		1 東京足立区神明南 * =0.9 東京文京区本郷 * =0.7 東京江東区森下 * =0.6 東京北区赤羽南 * =0.6				
		東京足立区伊興 * =0.6 東京江戸川区船堀 * =0.6				
		神奈川県				
		1 小田原市荻窪 =0.7				

付表 1 - 1 三宅島近海及び新島・神津島近海を震源とする震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。（注）を付した地震については、同一地点でほぼ同時に発生したため震度の分離はできない。\*のついている地点は地方公共団体の観測点を示す。

本表では、震度観測点の記述を三宅村阿古 2 阿古 2、三宅村神着 神着、三宅村坪田 坪田、神津島金長 金長、神津島村役場 神津役場、新島村式根島 式根島、新島村本村 新島本村、新島村川原 新島川原、伊豆大島町差木地 大島差木地とした。

三宅村阿古 2、三宅村坪田、三宅村神着の震度計は 2000 年 9 月 3 日以降、運用されていない時期がある。

番号	震源時分	北緯	東経	深さ	規模			
各地の震度						(km)		
<b>7月6日</b>								
1	02 01	34° 15.1'	139° 07.0'	9	M2.0	東京都 1	神津役場*	
2	04 36	34° 18.3'	139° 08.3'	8	M2.3	東京都 1	式根島	
<b>7月8日</b>								
3	22 41	33° 46.3'	139° 18.9'	25	M3.6	東京都 1	式根島	
<b>7月9日</b>								
4	11 52	34° 04.2'	139° 32.6'	0	M1.8	東京都 1	神着	
5	21 38	34° 13.0'	139° 10.8'	9	M2.3	東京都 1	金長 神津役場* 式根島	
<b>7月12日</b>								
6	17 36	34° 13.6'	139° 17.4'	12	M2.6	東京都 1	式根島	
<b>7月14日</b>								
7	15 03	34° 12.4'	139° 11.0'	14	M3.3	東京都 2	金長 神津役場*	
						1	式根島	
<b>7月15日</b>								
8	09 19	34° 19.4'	139° 10.8'	4	M1.9	東京都 1	式根島	
<b>7月16日</b>								
9	09 16	34° 05.6'	139° 31.6'	0	M2.0	東京都 1	神着	
10	12 13	34° 01.9'	139° 33.1'	0	M2.2	東京都 1	神着	
<b>7月18日</b>								
11	03 16	34° 04.0'	139° 33.1'	0	M2.3	東京都 1	神着	
12	17 42	34° 03.1'	139° 31.3'	0	M2.1	東京都 1	神着 坪田	
13	17 57	34° 02.8'	139° 32.9'	0	M2.4	東京都 1	神着	
<b>7月19日</b>								
14	06 33	34° 18.7'	139° 09.9'	9	M2.5	東京都 2	式根島 神津役場*	
						1	金長 新島本村* 新島川原	
<b>7月23日</b>								
15	16 28	34° 31.1'	139° 13.5'	9	M2.3	東京都 1	利島村 式根島	
<b>7月29日</b>								
16	06 41	34° 13.7'	139° 08.6'	10	M2.4	東京都 1	神津役場* 式根島	
<b>7月30日</b>								
17	03 07	34° 28.8'	139° 13.6'	9	M2.3	東京都 1	利島村	
18	04 27	34° 28.4'	139° 13.4'	9	M2.8	東京都 2	利島村	
						1	式根島	

付表

2. 過去 1 年間の最大震度別の月別地震回数

< 平成 12 年（2000 年）7 月～平成 13 年（2001 年）7 月 >

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
7月	6138	1658	431	118	8	5	4			8362	三宅島近海～新島・神津島近海（震度6弱4回、震度5強5回、震度5弱7回、8,311回*）、21日：茨城県沖の地震（震度5弱1回、2回*）
8月	2657	835	258	79	8	2	2			3841	三宅島近海～新島・神津島近海（震度6弱2回、震度5強2回、震度5弱8回、3,762回*）
9月	138	53	11	3	1					206	三宅島近海～新島・神津島近海（震度5弱1回、134回*）
10月	664	311	107	16	5	1		1		1105	2日～奄美大島近海（悪石島西方沖：震度5強1回、5弱2回、46回*）、6日～：鳥取県西部地震と余震活動（震度6強1回、5弱2回、907回*）、8日～鳥取県西部地震の西方の地震活動（15回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（44回*）
11月	126	67	10	6	1					210	鳥取県西部地震の余震活動（101回*）、14日～石垣島近海の地震活動（震度5弱1回、25回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
12月	115	37	8	4						164	鳥取県西部地震の余震活動（56回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（36回*）
2001年1月	193	65	19	5	2					284	2日：新潟県中越地方（震度5弱1回）、4日：新潟県中越地方（震度5弱1回）、鳥取県西部地震の余震活動（28回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（12回*）、兵庫県北部の地震活動（164回*）
2月	77	32	9	3	1					122	鳥取県西部地震の余震活動（19回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
3月	87	41	9	2		1	1			141	鳥取県西部地震の余震活動（18回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（17回*）、芸予地震と余震活動（震度6弱1回、震度5強1回、28回*）
4月	65	27	11	3		1				107	鳥取県西部地震の余震活動（14回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（16回*）、静岡県中部（震度5強1回）
5月	92	23	7	2						124	三宅島近海～新島・神津島近海（30回*）
6月	77	27	11	1						116	三宅島近海～新島・神津島近海（42回*）
7月	61	22	4	1						88	三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
2001年計	652	237	70	17	3	2	1	0	0	982	
過去1年計	4352	1540	464	125	18	5	3	1	0	6508	（平成12年8月～平成13年7月）

注）「記事」欄の「\*」は関連の地震で震度1以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または活発な地震活動（震度1以上が10回以上）について記載した。  
 平成9年（1997年）11月10日から、地方公共団体（秋田県、埼玉県、神奈川県（横浜市）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県及び山口県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成10年（1998年）6月15日から、地方公共団体（群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成10年（1998年）10月15日から、地方公共団体（青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成11年（1999年）7月21日から、地方公共団体（東京都、長野県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成12年（2000年）1月12日から、地方公共団体（栃木県、千葉県、岐阜県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成12年（2000年）3月28日から、地方公共団体（滋賀県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成12年（2000年）7月18日から、地方公共団体（富山県、香川県、大分県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成13年（2001年）3月22日から、地方公共団体（佐賀県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成13年（2001年）5月10日から、地方公共団体（山梨県、神奈川県（川崎市））が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成13年（2001年）7月19日から、地方公共団体（高知県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

2001年7月に日本付近で発生した  
M3.0以上の地震の震央分布図  
地震の総数：471

